

# 資 料

## 目 次

資料 1. 関連法令の概要	資料-1
資料 2. 県廃棄物処理計画の概要	資料-3
資料 3. 計画ごみ処理量の設定	資料-4
資料 4. 将来人口の推計について	資料-6
資料 5. 家庭系ごみ 1 人 1 日当たり排出量の推計について	資料-9
資料 6. 事業系ごみ 1 日当たり排出量の推計について	資料-11
資料 7. ごみ排出量の実績と計画	資料-13
資料 8. ごみの減量化、再生利用の現状と目標	資料-16
資料 9. 生活排水の処理体系及び処理形態別人口の実績	資料-17
資料 10. し尿・浄化槽汚泥の収集実績	資料-19
資料 11. し尿・浄化槽汚泥の 1 人 1 日平均排出量	資料-22
資料 12. 生活排水処理量の将来推計について	資料-23
資料 13. 生活排水処理量の実績と計画	資料-27



## 資料1. 関連法令の概要

名称	目的・概要
環境基本法	<p>【目的】環境保全について基本理念を定め、国、地方公共団体、事業者及び国民の責務、環境保全に関する施策の基本となる事項を定めることにより、環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、国民の健康で文化的な生活の確保に寄与するとともに人類の福祉に貢献する。</p> <p>【概要】基本理念として、環境の恵みの享受と継承、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築、国際的協調による地球環境保全の積極的推進が掲げられている。また、環境保全に関する基本的な施策のプログラムが規定されている。</p>
循環型社会形成推進基本法	<p>【目的】環境基本法の基本理念に則り、循環型社会の形成について、基本原則、国・地方公共団体・事業者及び国民の責務を明確にし、基本計画の策定、その他施策の基本事項を定めることにより、循環型社会の形成に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、国民の健康で文化的な生活の確保に寄与する。</p> <p>【概要】形成すべき循環型社会の姿を提示しており、法の対象となる廃棄物等のうち有用なものを循環資源と定義している。また、処理の優先順位を法定化(①発生抑制、②再使用、③再生利用、④熱回収、⑤適正処分の優先順位)し、国、地方公共団体、事業者及び国民の役割分担を規定している。政府が循環型社会形成推進基本計画を策定し、循環型社会形成に関する国の施策を明示している。</p>
循環型社会形成推進基本計画	<p>【目的】循環型社会形成推進基本法に基づき、循環型社会の形成に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。</p> <p>【概要】環境保全は、人類の生存基盤にかかわる極めて重要な課題となっていることを踏まえ、新たにつぎの内容を充実・強化し、循環型社会の形成を一層推進するように規定されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の保全を前提とした循環型社会の形成</li> <li>・循環型社会と低炭素社会・自然共生社会への取組の統合</li> <li>・地域再生にも寄与する「地域循環圏」の構築</li> <li>・数値目標の拡充に加え、補助指標やモニタリング指標を導入</li> <li>・各主体が連携・協働した3Rの取組</li> <li>・3Rの技術とシステムの高度化</li> <li>・国際的な循環型社会形成に向けた我が国の主導的な役割</li> </ul>
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法)	<p>【目的】廃棄物を排出抑制、適正な処理(分別、保管、収集、運搬、再生、処分等)、生活環境の清潔保持により、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。</p> <p>【概要】廃棄物の定義、廃棄物処理業者に対する許可、廃棄物処理施設の設置許可、廃棄物処理基準の設定などについて規定している。</p>
資源の有効な利用の促進に関する法律 (資源有効利用促進法)	<p>【目的】資源の有効な利用の確保を図るとともに、廃棄物の発生抑制及び環境保全に資するため、使用済物品等及び副産物の発生抑制並びに再生資源及び再生部品の利用の促進に関する所要の措置を講ずる。</p> <p>【概要】製品の製造段階における3R(リデュース、リユース、リサイクル)対策、設計段階における3Rの配慮、分別回収のための識別表示、製造業者による自主回収・リサイクルシステムの構築など、事業者として取り組むべき事項が規定されている。また、パソコンは本法律によって、メーカーによる回収・リサイクルが義務づけられている。</p>
容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律 (容器包装リサイクル法)	<p>【目的】容器包装廃棄物の分別収集及び再商品化を進め、一般廃棄物の減量及び再生資源の十分な利用等を通じて、廃棄物の適正処理及び資源の有効利用の確保を図る。</p> <p>【概要】家庭などから一般廃棄物として排出される容器包装廃棄物(ガラス製容器、ペットボトル、紙製容器、プラスチック製容器など)について、消費者が分別排出し、市町村が分別収集し、事業者が再商品化するという役割分担を定めるなど、容器包装廃棄物の回収及びリサイクルについて規定している。</p>

名 称	目的・概要
特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	<p>【目 的】 特定家庭用機器の小売業者及び製造業者等による特定家庭用機器廃棄物(使用済み廃家電製品)の適正かつ円滑な収集・運搬及び再商品化等を実施するための措置を講ずることにより、廃棄物の適正処理と資源の有効利用を図る。</p> <p>【概 要】 特定家庭用機器(エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫及び洗濯機・衣類乾燥機の家電4品目)が廃棄物となったものについて、小売業者による引き取り及び製造業者等(製造業者、輸入業者)による再商品化等が義務付けられ、消費者(排出者)については、家電4品目を廃棄する際における収集運搬料金とリサイクル料金の負担を定めるなど、特定家庭用機器廃棄物の回収及びリサイクルについて規定している。</p>
食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律 (食品リサイクル法)	<p>【目 的】 食品循環資源の再生利用及び熱回収並びに食品廃棄物等の発生の抑制及び減量化に関し基本的な事項を定めるとともに、食品関連事業者による食品循環資源の再生利用を促進するための措置を講ずることにより、食品資源の有効利用及び食品廃棄物の排出抑制を図る。</p> <p>【概 要】 基本方針が示されており、再生利用等の促進の基本的方向、実施すべき量に関する目標、促進のための措置に関する事項及び意義に関する知識の普及、その他再生利用等の促進に関する重要事項が掲げられる。また、関係者(事業者、消費者、国、地方公共団体)の責務、食品関連事業者による再生利用等の実施、再生利用を実施するための措置が示されている。</p>
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	<p>【目 的】 特定の建設資材について、分別解体等及び再資源化等を促進するための措置を講ずることにより、資源の有効利用及び廃棄物の適正処理を図る。</p> <p>【概 要】 特定建設資材(コンクリート、アスファルト・コンクリート、木材)を用いた建築物等に係る解体工事又は特定建設資材を使用する新築工事等であって一定規模以上の建設工事(対象建設工事)について、その受注者等に対し、分別解体等及び再資源化等を行うことを義務付けている。</p>
使用済自動車の再資源化等に関する法律 (自動車リサイクル法)	<p>【目 的】 自動車製造業者及び関連事業者による使用済自動車の適正かつ円滑な引取り及び引渡し並びに再資源化等を実施するための措置を講ずることにより、使用済自動車に係る廃棄物の適正処理と資源の有効利用を図る。</p> <p>【概 要】 使用済み自動車から発生するフロン類、エアバック類、シュレッターダストについて、自動車メーカー・輸入業者による引取り及びリサイクル等が義務付けられ、所有者には、リサイクル料金の負担及び引取業者への使用済自動車の引渡しを定めるなど、使用済自動車の引取りや引渡し、再資源化等について規定している。</p>
使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律 (小型家電リサイクル法)	<p>【目 的】 使用済小型電子機器等の再資源化を促進するための措置を講ずることにより、廃棄物の適正な処理及び資源の有効な利用の確保を図る。</p> <p>【概 要】 使用済小型電子機器等の再資源化事業を行おうとする者が再資源化事業計画を作成し、主務大臣の認定を受けることで、廃棄物処理業の許可を不要とし、使用済小型電子機器等の再資源化を促進する制度である。なお、対象品目は、一般消費者が通常生活の用に供する電子機器その他の電気機械器具のうち、効率的な収集運搬が可能であって、再資源化が特に必要なものを政令で指定している。</p>
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律 (グリーン購入法)	<p>【目 的】 国や地方公共団体などによる環境物品等の調達の推進や情報提供その他需要の転換の推進を図ることにより、再生資源を利用した製品など環境負荷を低減する製品市場を創出・発展させる。</p> <p>【概 要】 国等の公的機関が率先して環境物品等(環境負荷低減に資する製品・サービス)の調達を推進するとともに、環境物品等に関する適切な情報提供を促進することにより、需要の転換を図り、持続的発展が可能な社会を構築し、推進することを目指す。また、国等の各機関の取り組みに関することのほか、地方公共団体、事業者及び国民の責務などについても定めている。</p>

## 資料2. 県廃棄物処理計画の概要

長崎県は、環境大臣が定める「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」に即して、廃棄物処理法第5条の5第1項の規定から、平成23年3月に長崎県廃棄物処理計画を策定しています。

### 【基本目標】

#### ○ 廃棄物発生量の最小化

4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）を推進することにより、廃棄物の発生を抑制し、リサイクルを促進して廃棄物の発生量が最小化される長崎県を目指します。

#### ○ 環境を考えた処理体系の構築

最小化した廃棄物を、安全で環境への負荷が少ない適切な方法で処理するための施設や体制が整備された長崎県を目指します。

#### ○ 県民のゴミゼロ意識の確立

環境教育やリサイクル等4Rの実践行動を通じて、ゴミゼロ意識を高めるとともに、県民、事業者、NPO・大学等、行政によるネットワークを形成し、連携・協働して循環型社会を構築する長崎県を目指します。

### 【計画の期間】

この計画の対象期間は、平成23年度から平成27年度までの5年間となっています。

### 【一般廃棄物の目標値】

国の基本方針では、基準年（平成19年度）に対し、5%削減するとされています。県は、平成27年度の予測値を踏まえ、平成27年度の目標値を平成20年度を基準年とし、12%（115g）削減する850g/人・日为目标値としています。

再生利用量については、国の基本方針と同じ、排出量の25%としています。

国の基本方針では、基準年（平成19年度）に対し、22%削減するとされています。県は、平成19年度の実績（64千t）も考慮し、平成27年度の目標値を平成20年度を基準年とし、20%削減（対平成19年度比：33%削減）することを目標としています。

	平成20年度 (実績値)	平成27年度 (目標値)
排 出 量	517千t (965g/人・日) <100 %>	434千t (850g/人・日) <88 %>
再 生 利 用 量	82千t	109千t
再 生 利 用 率	16 %	25 %
中間処理による減量	381千t	282千t
減 量 化 率	74 %	65 %
最 終 処 分 量	54千t <100 %>	43千t <80 %>
最 終 処 分 率	10 %	10 %

出典：「長崎県廃棄物処理計画」平成23年3月

### 資料3. 計画ごみ処理量の設定

ごみ処理量の見込みは、過去の実績から推測される将来人口と家庭系ごみの1人1日当たりの排出量（又は、事業系ごみの1日当たり排出量）、及び排出抑制や集団回収等によるごみ減量効果、自家処理量等の見込み等を勘案して、ごみの排出量を推計し、更にごみの排出抑制、再生利用及び最終処分に関する目標を反映し、計画ごみ処理量を設定しています。

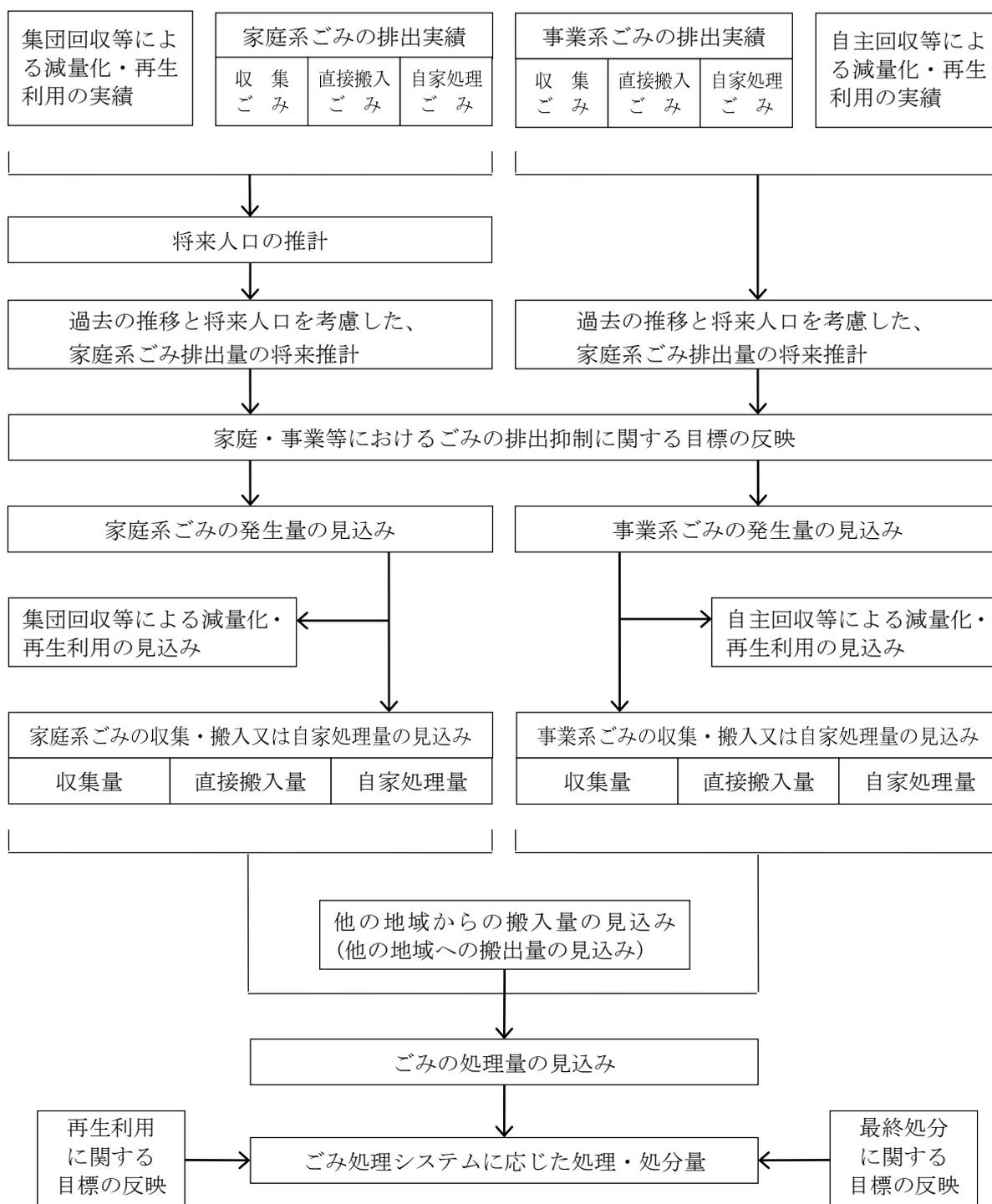


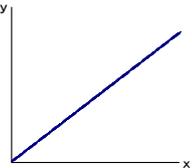
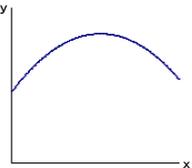
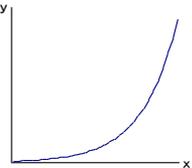
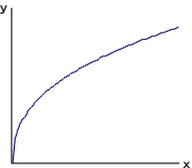
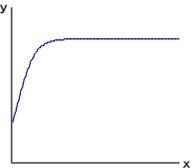
図 3-1 計画ごみ処理量の推計方法

## 1) 推計の方法

将来における人口やごみ量は、過去の実績値を基に推計を行います。推計にあたっては、ごみ処理施設構造指針解説（社団法人全国都市清掃会議）及び廃棄物関係の計画に用いられている、趨勢予測（トレンド法）による推計で行います。

趨勢予測は、過去の推移を数式で捉えて推計を行う手法であり、下記に示す代表的な数式（以下、回帰式という）を用いて推計を行うものです。

表 3-1 推計に用いる回帰式の特徴

推計に用いる回帰式	一般的な特徴	式が示す一般的線形
(1)直線式 $Y=aX+b$	最も一般的な式であり、過去の実績の傾向が一定している場合に適合しやすい特徴を持っている。	
(2)二次傾向線 $Y=aX^2+bX+c$	式が示す傾向線は、変曲点を1ヶ所持ち、増加傾向→減少傾向、又はその逆の傾向を示す特徴を持っている。	
(3)一次指数曲線 $Y=ab^X$	式が示す曲線は、直線式よりも大きな増減を示すため、過去の実績が等比級数的な傾向を示している場合に適合しやすい特徴を持っている。	
(4)べき乗曲線 $Y=aX^b$	式が示す曲線は、直線式よりも緩やかな増減傾向を示すため、過去の実績が直線的な傾向より緩やかな傾向を示している場合に適合しやすい特徴を持っている。	
(5)ロジスティック曲線 $Y=k \div (1+a \times e^{-bX})$	式が示す曲線は、中間に大きな増減傾向を示し、ある一定の値(上限値)に収束する成長曲線の代表的な式である。	

## 2) 回帰式の採用

回帰式の採用方法については、原則として下記の手法に準じています。

- ① 非現実的、又は極端な傾向を示す回帰式を除く。
- ② 残る回帰式のうち2式を選択して、その平均をもって推計値とする。
- ③ 上記②における回帰式を選択に際しては、相関係数を参考にする。  
(相関係数が1に近いほど、実績値の推移に対して相関が良いとされる。)
- ④ 以上の方法での回帰式の採用が困難な場合は、直近の実績値をもって推計値とする。

#### 資料4. 将来人口の推計について

将来人口の推計にあたっては、平成17年度から平成26年度までの過去10年間における、各自治体の住民基本台帳（各年度の10月1日現在）の人口に基づき推計を行っています。

表4-1 将来人口の推計結果

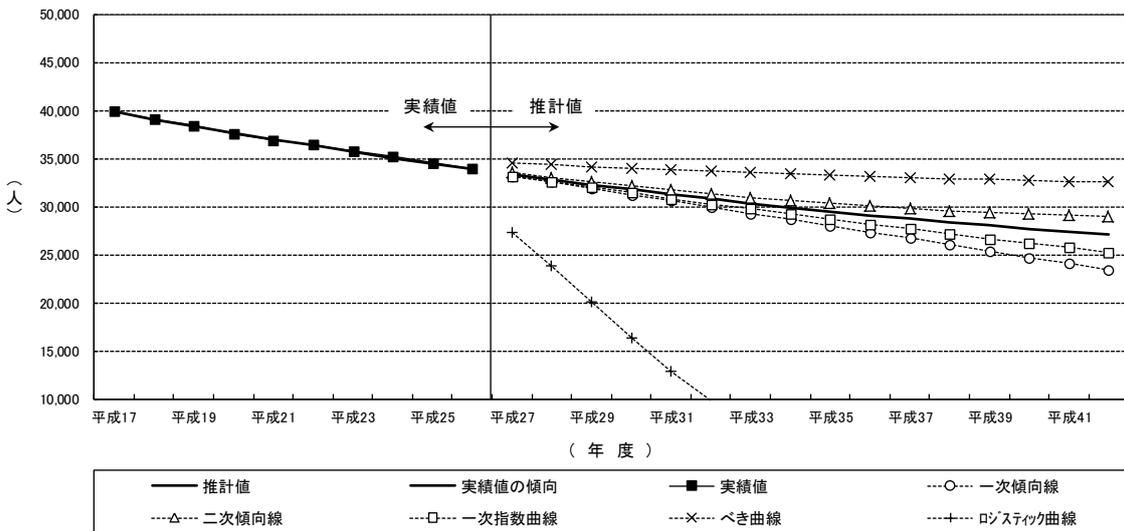
	年度	平戸市全域				
		平戸地区	生月地区	田平地区	大島地区	
実績値	平成17	39,930	23,161	7,479	7,680	1,610
	平成18	39,077	22,648	7,286	7,596	1,547
	平成19	38,425	22,251	7,142	7,522	1,510
	平成20	37,550	21,742	6,928	7,418	1,462
	平成21	36,927	21,407	6,785	7,307	1,428
	平成22	36,395	21,100	6,635	7,281	1,379
	平成23	35,762	20,741	6,480	7,220	1,321
	平成24	35,214	20,463	6,297	7,193	1,261
	平成25	34,555	20,039	6,139	7,164	1,213
	平成26	33,921	19,672	5,986	7,084	1,179
推計値	平成27	33,321	32,134		1,187	
	平成28	32,778	31,618		1,160	
	平成29	32,253	31,118		1,135	
	平成30	31,746	30,635		1,111	
	平成31	31,258	30,170		1,088	
	平成32	30,789	29,723		1,066	
	平成33	30,338	29,294		1,044	
	平成34	29,906	28,882		1,024	
	平成35	29,492	28,487		1,005	
	平成36	29,096	28,110		986	
	平成37	28,718	27,750		968	
	平成38	28,358	27,408		950	
	平成39	28,016	27,082		934	
	平成40	27,691	26,773		918	
	平成41	27,385	26,483		902	
	平成42	27,096	26,209		887	

表 4-2 趨勢予測における人口推計【平戸市全域】

(単位:人)

年 度	実績値	回帰線の傾向					推計値	備考
		一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	ロジスティック曲線		
平成17年度	39,930							
平成18年度	39,077							
平成19年度	38,425							
平成20年度	37,550							
平成21年度	36,927							
平成22年度	36,395							
平成23年度	35,762							
平成24年度	35,214							
平成25年度	34,555							
平成26年度	33,921							
平成27年度	—	33,192	33,487	33,155	34,537	27,348	33,321	
平成28年度	—	32,540	32,997	32,558	34,328	23,850	32,778	
平成29年度	—	31,888	32,533	31,972	34,136	20,088	32,253	
平成30年度	—	31,236	32,095	31,397	33,959	16,321	31,746	
平成31年度	—	30,585	31,685	30,831	33,796	12,805	31,258	
平成32年度	—	29,933	31,302	30,276	33,643	9,736	30,789	
平成33年度	—	29,281	30,945	29,731	33,501	7,207	30,338	
平成34年度	—	28,629	30,615	29,196	33,367	5,222	29,906	
平成35年度	—	27,977	30,312	28,671	33,241	3,721	29,492	
平成36年度	—	27,325	30,036	28,155	33,122	2,620	29,096	
平成37年度	—	26,673	29,787	27,648	33,009	1,828	28,718	
平成38年度	—	26,021	29,565	27,150	32,902	1,267	28,358	
平成39年度	—	25,370	29,369	26,662	32,799	874	28,016	
平成40年度	—	24,718	29,200	26,182	32,702	601	27,691	
平成41年度	—	24,066	29,059	25,710	32,609	413	27,385	
平成42年度	—	23,414	28,943	25,248	32,519	283	27,096	
	相関係数	0.9990	0.9996	0.9994	0.9804	0.9148		
	備考		○	○				

$$\begin{array}{l}
 Y = aX + b \quad Y = ax^2 + bx + c \quad Y = ab^x \quad Y = aX^b \quad Y = k / (1 + a * e^{-bX}) \\
 a = -651.879 \quad -799.504 \quad 40,487.545 \quad 40,849.515 \quad 0.007 \\
 b = 40,362.733 \quad 13.421 \quad 0.982 \quad -0.070 \quad -0.381 \\
 c = 40,657.983 \\
 K = 40,000.0000
 \end{array}$$



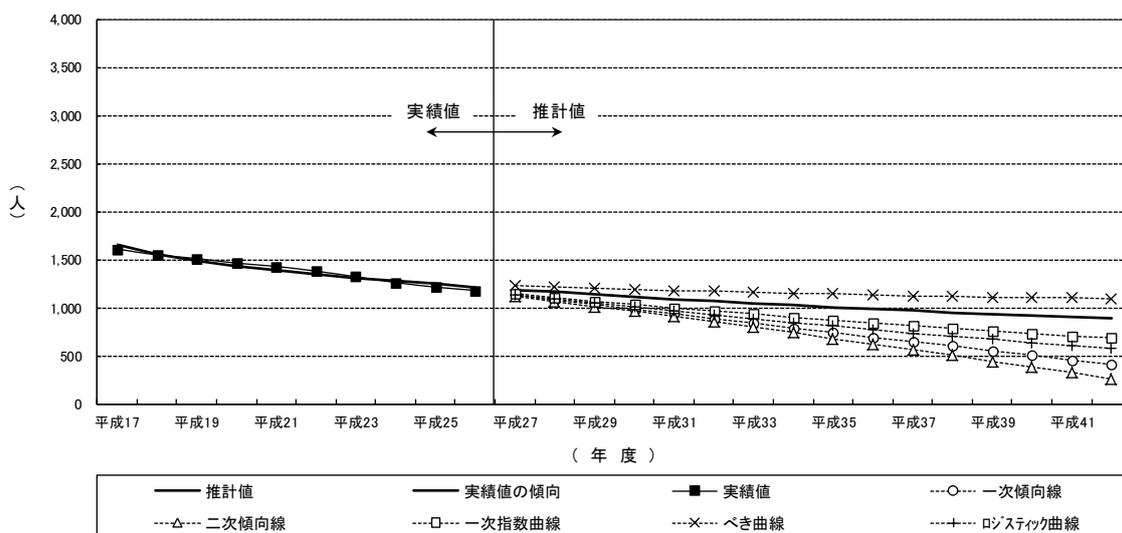
<p>【実績値の期間】</p> <p>平成17年度～平成26年度(住民基本台帳による各年度10月1日の人口)の実績値</p> <p>【実績値の動向】</p> <p>減少傾向を示している。</p>	<p>【回帰式の採用】</p> <p>将来人口は過去の傾向に示されるように、減少傾向で推移するものと推測される。</p> <p>【推計値の決定】</p> <p>極端な減少傾向を示す回帰式「ロジスティック曲線」を除き、回帰式のうち相関の良い「二次傾向線」、「一次指数曲線」の理論値の平均をもって推計値とする。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

表 4-3 趨勢予測における人口推計【大島地区】

(単位:人)

年 度	実績値	回帰線の傾向					推計値	備考
		一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	ロジスティック曲線		
平成17年度	1,610							
平成18年度	1,547							
平成19年度	1,510							
平成20年度	1,462							
平成21年度	1,428							
平成22年度	1,379							
平成23年度	1,321							
平成24年度	1,261							
平成25年度	1,213							
平成26年度	1,179							
平成27年度	—	1,127	1,119	1,146	1,227	1,134	1,187	
平成28年度	—	1,078	1,066	1,107	1,213	1,090	1,160	
平成29年度	—	1,030	1,013	1,069	1,200	1,046	1,135	
平成30年度	—	982	960	1,033	1,188	1,004	1,111	
平成31年度	—	934	905	998	1,177	962	1,088	
平成32年度	—	886	850	964	1,167	922	1,066	
平成33年度	—	838	794	931	1,157	882	1,044	
平成34年度	—	790	737	899	1,148	844	1,024	
平成35年度	—	742	680	869	1,140	806	1,005	
平成36年度	—	694	622	839	1,132	770	986	
平成37年度	—	646	563	811	1,124	735	968	
平成38年度	—	598	504	783	1,117	701	950	
平成39年度	—	550	443	757	1,111	668	934	
平成40年度	—	501	383	731	1,104	636	918	
平成41年度	—	453	321	706	1,098	606	902	
平成42年度	—	405	259	682	1,092	576	887	
	相関係数	0.9991	0.9992	0.9982	0.9656	0.9990		
	備考			○	○			

$Y = aX + b$      $Y = aX + bX^2 + c$      $Y = ab^X$      $Y = aX^b$      $Y = k / (1 + a * e^{-bX})$   
 a = -48.085    -44.168    1,676.280    1,696.065    0.936  
 b = 1,655.467    -0.356    0.966    -0.135    -0.061  
 c = 1,647.633  
 K = 3,210.8824



<p><b>【実績値の期間】</b> 平成17年度～平成26年度(住民基本台帳による各年度10月1日の人口)の実績値</p> <p><b>【実績値の動向】</b> 減少傾向を示している。</p>	<p><b>【回帰式の採用】</b> 将来人口は過去の傾向に示されるように、減少傾向で推移するものと推測される。</p> <p><b>【推計値の決定】</b> 極端な減少傾向を示す回帰式「一次傾向線」、「二次傾向線」、「ロジスティック曲線」を除き、回帰式「一次指数曲線」、「べき曲線」の理論値の平均をもって推計値とする。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 資料5. 家庭系ごみ1人1日当たり排出量の推計について

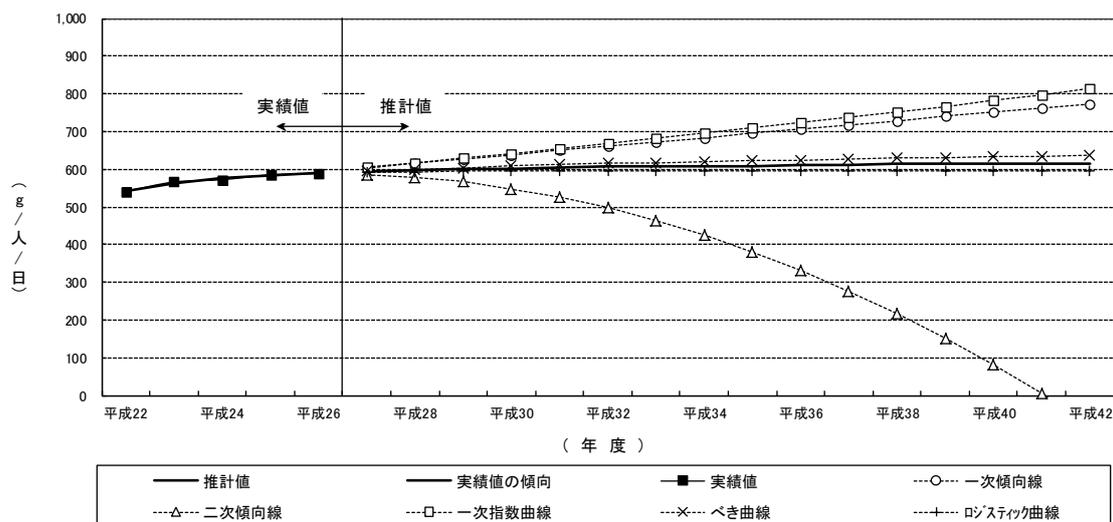
家庭系ごみ1人1日当たり排出量の推計にあたっては、平成22年度から平成26年度までの過去5年間における実績値に基づき推計を行っています。

表5-1 趨勢予測における家庭系ごみ1人1日当たり排出量推計【平戸・生月・田平地区】

(単位:g/人/日)

年 度	実績値	回帰線の傾向					推計値	備考
		一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	ロジスティック曲線		
平成22年度	541							
平成23年度	566							
平成24年度	572							
平成25年度	585							
平成26年度	588							
平成27年度	—	604	586	605	596	591	594	
平成28年度	—	616	579	617	600	593	597	
平成29年度	—	627	566	629	604	594	599	
平成30年度	—	638	548	642	608	595	602	
平成31年度	—	650	525	655	612	596	604	
平成32年度	—	661	497	668	615	596	606	
平成33年度	—	672	463	681	617	596	607	
平成34年度	—	683	424	695	620	596	608	
平成35年度	—	695	380	709	622	596	609	
平成36年度	—	706	331	723	625	596	611	
平成37年度	—	717	276	737	627	596	612	
平成38年度	—	729	216	752	629	596	613	
平成39年度	—	740	150	767	631	596	614	
平成40年度	—	751	80	782	632	596	614	
平成41年度	—	763	4	798	634	596	615	
平成42年度	—	774	-77	814	636	596	616	
	相関係数	0.9757	0.9938	0.9739	0.9951	0.9942		
	備考				○	○		

$$\begin{aligned}
 & Y = aX + b & Y = aX + bX^2 + c & Y = ab^X & Y = aX^b & Y = k / (1 + a * e^{-bX}) \\
 a = & 11.300 & 27.157 & 537.006 & 542.535 & 0.162 \\
 b = & 536.500 & -2.643 & 1.020 & 0.052 & 0.502 \\
 c = & & 518.000 & & & \\
 K = & & & & & 596.1649
 \end{aligned}$$



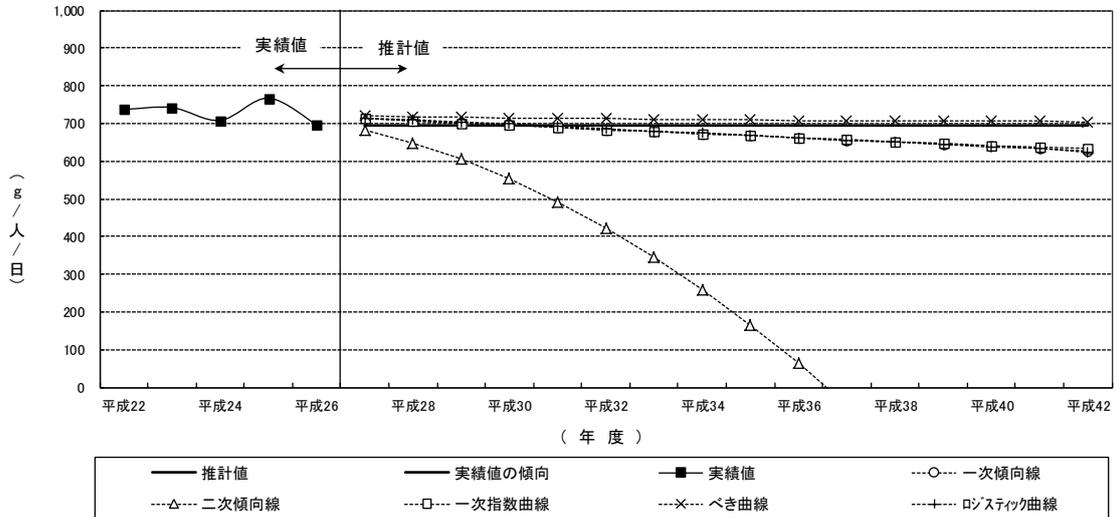
<p>【実績値の期間】 平成22年度～平成26年度の実績値</p> <p>【実績値の動向】 増加傾向を示している。</p>	<p>【回帰式の採用】 排出量は過去の傾向に示されるように、増加傾向を示す回帰式を採用する。</p> <p>【推計値の決定】 極端な増加傾向を示す回帰式「一次傾向線」「一次指数曲線」を除き、回帰式「べき曲線」「ロジスティック曲線」の理論値の平均をもって推計値とする。</p>
-----------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

表 5-2 趨勢予測における家庭系ごみ 1 人 1 日当たり排出量推計【大島地区】

(単位:g/人/日)

年 度	実績値	回帰線の傾向				推計値	備考
		一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線		
平成 22 年度	737						
平成 23 年度	742						
平成 24 年度	708						
平成 25 年度	767						
平成 26 年度	696						
平成 27 年度	—	713	683	712	719	714	696
平成 28 年度	—	707	648	707	717	709	696
平成 29 年度	—	702	605	701	716	703	696
平成 30 年度	—	696	553	695	714	698	696
平成 31 年度	—	690	492	690	713	692	696
平成 32 年度	—	684	423	684	712	686	696
平成 33 年度	—	679	346	679	711	680	696
平成 34 年度	—	673	260	673	710	674	696
平成 35 年度	—	667	166	668	709	668	696
平成 36 年度	—	662	63	663	708	662	696
平成 37 年度	—	656	-48	657	707	656	696
平成 38 年度	—	650	-167	652	707	650	696
平成 39 年度	—	645	-295	647	706	644	696
平成 40 年度	—	639	-432	642	705	638	696
平成 41 年度	—	633	-576	637	705	632	696
平成 42 年度	—	627	-729	632	704	625	696
	相関係数	0.5644	0.6505	0.5760	0.5298	0.5430	
	備 考						

$Y = aX + b$        $Y = aX + bX^2 + c$        $Y = ab^X$        $Y = aX^b$        $Y = k / (1 + a * e^{-bX})$   
 a = -5.700      19.586      747.583      741.620      0.340  
 b = 747.100      -4.214      0.992      -0.017      -0.027  
 c = 717.600  
 K = 1,000.0000



<p>【実績値の期間】 平成22年度～平成26年度の実績値</p> <p>【実績値の動向】 増減しており、一定の傾向を示していない。</p>	<p>【回帰式の採用】 実績値の傾向が増減しているため、回帰式を採用せず実績値をもって推計値とする。</p> <p>【推計値の決定】 直近年度（平成26年度）の実績値をもって推計値とする。</p>
--------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 資料6. 事業系ごみ1日当たり排出量の推計について

事業系ごみ1日当たり排出量の推計にあたっては、平成22年度から平成26年度までの過去5年間における実績値に基づき推計を行っています。

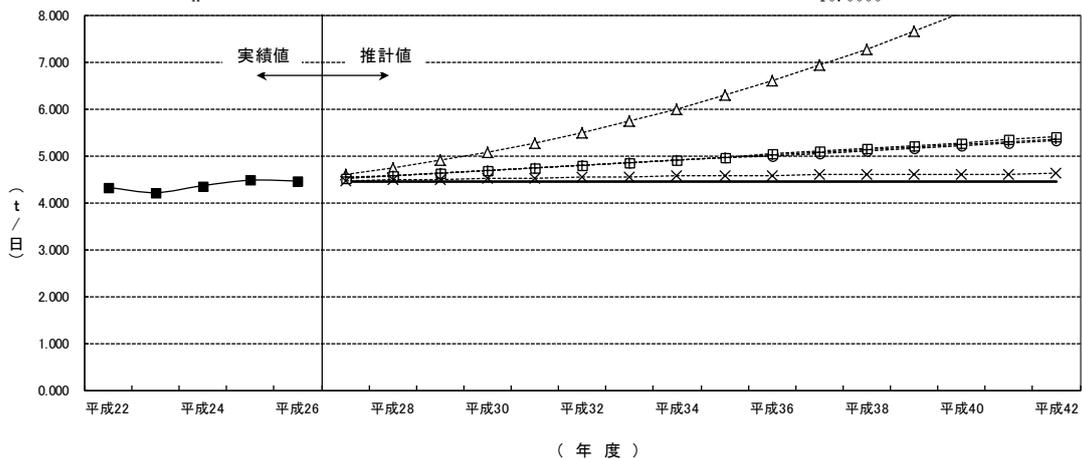
表6-1 趨勢予測における事業系ごみ1日当たり排出量推計【平戸・生月・田平地区】

(単位: t/日)

年 度	実績値	回帰線の傾向					推計値	備考
		一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	ロジスティック曲線		
平成22年度	4.321							
平成23年度	4.209							
平成24年度	4.359							
平成25年度	4.474							
平成26年度	4.455							
平成27年度	—	4.522	4.609	4.518	4.464	4.528	4.455	
平成28年度	—	4.575	4.741	4.572	4.482	4.583	4.455	
平成29年度	—	4.628	4.895	4.627	4.499	4.637	4.455	
平成30年度	—	4.681	5.071	4.683	4.513	4.692	4.455	
平成31年度	—	4.734	5.269	4.739	4.526	4.747	4.455	
平成32年度	—	4.787	5.489	4.796	4.537	4.802	4.455	
平成33年度	—	4.840	5.731	4.853	4.548	4.857	4.455	
平成34年度	—	4.893	5.995	4.912	4.558	4.912	4.455	
平成35年度	—	4.946	6.281	4.970	4.567	4.967	4.455	
平成36年度	—	4.999	6.589	5.030	4.576	5.022	4.455	
平成37年度	—	5.052	6.919	5.090	4.584	5.077	4.455	
平成38年度	—	5.105	7.271	5.152	4.591	5.132	4.455	
平成39年度	—	5.158	7.645	5.213	4.598	5.187	4.455	
平成40年度	—	5.211	8.041	5.276	4.605	5.241	4.455	
平成41年度	—	5.264	8.459	5.339	4.611	5.296	4.455	
平成42年度	—	5.317	8.899	5.403	4.617	5.351	4.455	
	相関係数	0.8852	0.8976	0.8832	0.8266	0.8847		
	備考							

$$Y = aX + b \quad Y = aX + bX^2 + c \quad Y = ab^X \quad Y = aX^b \quad Y = k / (1 + a * e^{-bx})$$

$a = 0.053$      $b = -0.011$      $c = 4.206$      $a = 4.253$      $k = 1.379$   
 $b = 4.204$      $c = 0.011$      $b = 1.012$      $b = 0.027$      $a = 0.022$   
 $c = 4.279$   
 $K = 10.0000$



—■— 実績値	— 実績値の傾向	—○— 一次傾向線
---△--- 二次傾向線	---□--- 一次指数曲線	---×--- べき曲線
		---+--- ロジスティック曲線

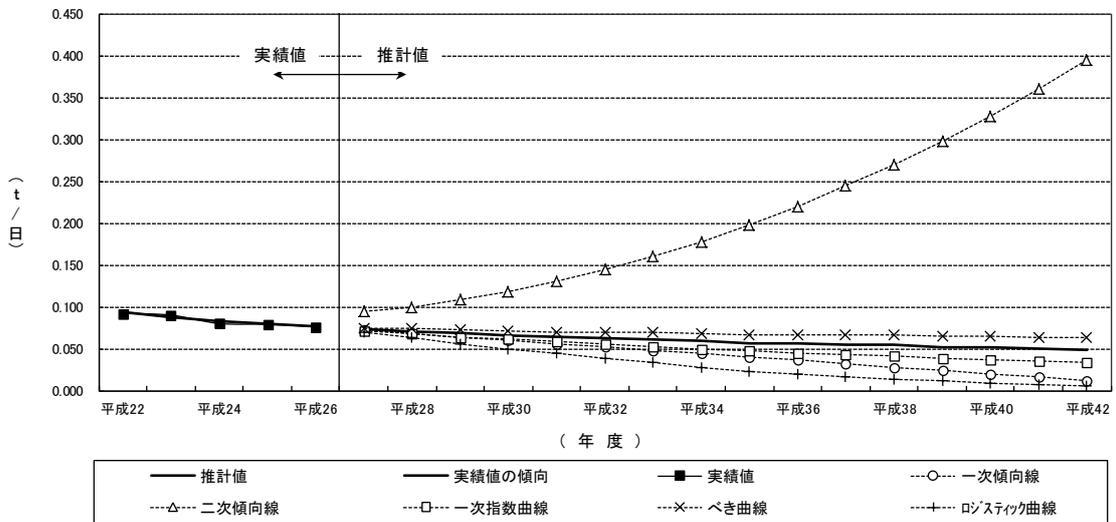
<p>【実績値の期間】 平成22年度～平成26年度の実績値</p> <p>【実績値の動向】 増減しており、一定の傾向を示していない。</p>	<p>【回帰式の採用】 実績値の傾向が増減しているため、回帰式を採用せずに実績値をもって推計値とする。</p> <p>【推計値の決定】 直前年度（平成26年度）の実績値をもって推計値とする。</p>
--------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

表 6-2 趨勢予測における事業系ごみ 1 日当たり排出量推計【大島地区】

(単位: t/日)

年 度	実績値	回帰線の傾向					推計値	備考
		一次傾向線	二次傾向線	一次指数曲線	べき曲線	ロジスティック曲線		
平成 22 年度	0.092							
平成 23 年度	0.090							
平成 24 年度	0.080							
平成 25 年度	0.079							
平成 26 年度	0.076							
平成 27 年度	—	0.072	0.094	0.071	0.075	0.069	0.073	
平成 28 年度	—	0.068	0.100	0.068	0.074	0.063	0.071	
平成 29 年度	—	0.064	0.108	0.064	0.072	0.056	0.068	
平成 30 年度	—	0.060	0.118	0.061	0.071	0.050	0.066	
平成 31 年度	—	0.056	0.130	0.058	0.070	0.044	0.064	
平成 32 年度	—	0.052	0.144	0.055	0.069	0.038	0.062	
平成 33 年度	—	0.048	0.160	0.052	0.069	0.033	0.061	
平成 34 年度	—	0.044	0.178	0.050	0.068	0.028	0.059	
平成 35 年度	—	0.040	0.198	0.047	0.067	0.023	0.057	
平成 36 年度	—	0.036	0.220	0.045	0.067	0.019	0.056	
平成 37 年度	—	0.032	0.244	0.043	0.066	0.016	0.055	
平成 38 年度	—	0.028	0.270	0.041	0.066	0.013	0.054	
平成 39 年度	—	0.024	0.298	0.039	0.065	0.011	0.052	
平成 40 年度	—	0.020	0.328	0.037	0.065	0.009	0.051	
平成 41 年度	—	0.016	0.360	0.035	0.064	0.007	0.050	
平成 42 年度	—	0.012	0.394	0.033	0.064	0.006	0.049	
	相関係数	0.9767	0.9813	0.9781	0.9729	0.9739		
	備 考			○	○			

$Y = aX + b$      $Y = aX + bX^2 + c$      $Y = ab^X$      $Y = aX^b$      $Y = k / (1 + a \cdot e^{-bX})$   
 a = -0.004    -0.007    0.097    0.094    0.151  
 b = 0.096    0.001    0.950    -0.126    -0.228  
 c = 0.100  
 K = 0.1092



<p>【実績値の期間】 平成22年度～平成26年度の実績値</p> <p>【実績値の動向】 減少傾向を示している。</p>	<p>【回帰式の採用】 排出量は過去の傾向に示されるように、減少傾向を示す回帰式を採用する。</p> <p>【推計値の決定】 極端な減少傾向を示す回帰式「一次傾向線」「ロジスティック曲線」を除き、回帰式「一次指数曲線」「べき曲線」の理論値の平均をもって推計値とする。</p>
-----------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

資料7. ごみ排出量の実績と計画

【平戸市全域】

	実績値引用	単位	実績値					備考※	記号	算定方法	計 画 値 (計画期間)																		
			平成22	平成23	平成24	平成25	平成26				平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	平成41	平成42			
人 口	区域内人口	平戸・生月・田平地区 +大島地区	人	36,395	35,762	35,214	34,555	33,921		a	平戸・生月・田平地区+大島地区	33,321	32,778	32,253	31,746	31,258	30,789	30,338	29,906	29,492	29,096	28,718	28,358	28,016	27,691	27,385	27,096		
	処理人口		人	36,395	35,762	35,214	34,555	33,921		a1	a=a2	33,321	32,778	32,253	31,746	31,258	30,789	30,338	29,906	29,492	29,096	28,718	28,358	28,016	27,691	27,385	27,096		
	自家処理人口	平戸・生月・田平地区 +大島地区	人	0	0	0	0	0		a2	平戸・生月・田平地区+大島地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ごみ発生量 (年間)	家庭系 ごみ	収集ごみ(委託)	t/年	6,597.7	6,701.1	6,639.3	6,607.2	6,473.5		b	Σ(b1~b6)	6,364	6,261	6,160	6,063	5,970	5,881	5,795	5,713	5,634	5,558	5,487	5,417	5,352	5,290	5,231	5,177		
		可燃ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	5,743.4	5,839.2	5,826.4	5,801.7	5,696.3		b1	平戸・生月・田平地区+大島地区	5,589	5,490	5,393	5,300	5,211	5,126	5,044	4,965	4,889	4,817	4,749	4,682	4,619	4,560	4,503	4,452	
		生ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	152.4	138.2	123.2	111.1	104.6		b2	平戸・生月・田平地区+大島地区	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105
		不燃ごみ※1	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	265.1	285.5	274.4	278.0	275.7		b3	平戸・生月・田平地区+大島地区	273	269	265	261	257	253	249	246	243	239	236	233	231	228	226	223	
		資源ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	432.0	426.3	399.2	384.9	354.0		b4	平戸・生月・田平地区+大島地区	354	354	354	354	354	354	354	354	354	354	354	354	354	354	354	354	
		粗大ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	4.8	11.9	16.1	31.5	42.9		b5	平戸・生月・田平地区+大島地区	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43
		その他ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		b6	平戸・生月・田平地区+大島地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		直接搬入ごみ		t/年	687.9	775.7	776.7	846.4	847.8		c	Σ(c1~c6)	835	820	807	794	781	769	757	746	735	725	715	706	697	689	682	673	
	可燃ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	531.2	622.7	631.1	699.8	675.6		c1	平戸・生月・田平地区+大島地区	665	652	642	631	620	610	600	591	582	574	565	558	550	544	538	530		
	生ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	—	—	—	—	—		c2	平戸・生月・田平地区+大島地区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	不燃ごみ※1	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	109.4	134.3	130.4	128.0	154.5		c3	平戸・生月・田平地区+大島地区	152	150	147	145	143	141	139	137	135	133	132	130	129	127	126	125		
	資源ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	20.8	12.0	11.0	14.5	12.8		c4	平戸・生月・田平地区+大島地区	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13		
	粗大ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	26.5	6.7	4.2	3.4	1.8		c5	平戸・生月・田平地区+大島地区	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
	その他ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	0.0	0.0	0.0	0.7	3.1		c6	平戸・生月・田平地区+大島地区	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
	家庭系ごみ排出量		t/年	7,285.6	7,476.8	7,416.0	7,453.6	7,321.3		d	b+c	7,199	7,081	6,967	6,857	6,751	6,650	6,552	6,459	6,369	6,283	6,202	6,123	6,049	5,979	5,913	5,850		
		e/人・日	548	573	577	591	591		d1	$d \div a1 \div 365 \times 10^6$	592	592	592	592	592	592	592	592	592	592	592	592	592	592	592	592			
事業系 ごみ	収集ごみ(許可)		t/年	1,610.7	1,569.2	1,620.1	1,661.9	1,653.6		e	Σ(e1~e6)	1,653	1,652	1,651	1,650	1,649	1,649	1,648	1,648	1,647	1,646	1,646	1,646	1,645	1,645	1,644	1,644		
	可燃ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	1,104.0	1,101.0	1,134.0	1,148.0	1,163.0		e1	平戸・生月・田平地区+大島地区	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163		
	生ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	443.1	422.3	441.4	461.1	433.3		e2	平戸・生月・田平地区+大島地区	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433		
	不燃ごみ※1	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	16.0	5.0	7.0	7.0	7.0		e3	平戸・生月・田平地区+大島地区	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7		
	資源ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	3.0	2.0	2.6	3.9	2.7		e4	平戸・生月・田平地区+大島地区	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
	粗大ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	11.0	6.0	6.0	13.0	20.0		e5	平戸・生月・田平地区+大島地区	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20			
	その他ごみ	平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	33.6	32.9	29.1	28.9	27.6		e6	平戸・生月・田平地区+大島地区	27	26	25	24	23	23	22	22	21	20	20	20	19	19	18			
事業系ごみ排出量		t/年	1,610.7	1,569.2	1,620.1	1,661.9	1,653.6		f	=e	1,653	1,652	1,651	1,650	1,649	1,649	1,648	1,648	1,647	1,646	1,646	1,646	1,645	1,645	1,644	1,644			
		t/日	4,413	4,299	4,439	4,553	4,530		f1	$f \div 365$	4,529	4,526	4,523	4,521	4,518	4,518	4,515	4,515	4,512	4,510	4,510	4,510	4,510	4,507	4,507	4,504	4,504		
家庭系事業系排出量合計		t/年	8,896.3	9,046.0	9,036.1	9,115.5	8,974.9		g	d+f	8,852	8,733	8,618	8,507	8,400	8,299	8,200	8,107	8,016	7,929	7,848	7,769	7,694	7,624	7,557	7,494			
集団回収等量		平戸・生月・田平地区 +大島地区	t/年	898.0	991.6	931.4	915.8	876.2		h	平戸・生月・田平地区+大島地区	877	877	877	877	877	877	877	877	877	877	877	877	877	877	877	877		
ごみ発生量 合計		t/年	9,794.3	10,037.6	9,967.5	10,031.3	9,851.1		i	g+h	9,729	9,610	9,495	9,384	9,277	9,176	9,077	8,984	8,893	8,806	8,725	8,646	8,571	8,501	8,434	8,371			
1人1日当たりのごみ発生量		e/人・日	737	769	775	795	796		j	$i \div a1 \div 365 \times 10^6$	800	803	807	810	813	817	820	823	826	829	832	835	838	841	844	846			

※1 ごみ排出区分の「危険物」を含む



【平戸・生月・田平地区】

		実績値引用	単位	実績値					備考※	記号	算定方法	計 画 値 (計画期間)																	
				平成22	平成23	平成24	平成25	平成26				平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	平成41	平成42		
人 口	区域内人口	住民基本台帳(10月1日現在)	人	35,016	34,441	33,953	33,342	32,742		a	人口推計より	32,134	31,618	31,118	30,635	30,170	29,723	29,294	28,882	28,487	28,110	27,750	27,408	27,082	26,773	26,483	26,209		
	処理人口		人	35,016	34,441	33,953	33,342	32,742		a1	a-a2	32,134	31,618	31,118	30,635	30,170	29,723	29,294	28,882	28,487	28,110	27,750	27,408	27,082	26,773	26,483	26,209		
	自家処理人口		人	0	0	0	0	0		a2	=0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ごみ発生量 (年間)	家庭系 ごみ	収集ごみ(委託)	t/年	6,369.4	6,478.2	6,431.0	6,399.0	6,277.0	89.4%	b	d×割合実績	6,166	6,067	5,971	5,878	5,789	5,703	5,621	5,542	5,466	5,394	5,325	5,259	5,196	5,137	5,081	5,029		
		可燃ごみ	実績報告書(組合資料)	t/年	5,537.0	5,637.0	5,638.0	5,613.0	5,518.0		b1	b-Σ(b2~b6)	5,410	5,315	5,223	5,134	5,049	4,967	4,889	4,813	4,740	4,672	4,606	4,543	4,482	4,426	4,372	4,323	
		生ごみ	汚泥処理関係搬入量(組合資料)	t/年	152.4	138.2	123.2	111.1	104.6		b2	平成26実績	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105	105
		不燃ごみ※1	実績報告書(組合資料)	t/年	264.0	284.0	273.0	276.0	274.0	4.4%	b3	d×割合実績	271	267	263	259	255	251	247	244	241	237	234	231	229	226	224	221	
		資源ごみ	実績報告書(組合資料)	t/年	412.0	408.0	381.8	368.9	338.4		b4	平成26実績	338	338	338	338	338	338	338	338	338	338	338	338	338	338	338	338	
		粗大ごみ	実績報告書(組合資料)	t/年	4.0	11.0	15.0	30.0	42.0		b5	平成26実績	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	
		その他ごみ		t/年	—	—	—	—	—		b6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	直接搬入ごみ		t/年	545.0	641.0	659.0	715.0	745.0		c	d-b	731	719	708	697	686	676	666	657	648	639	631	623	616	609	603	596		
	可燃ごみ	実績報告書(組合資料)	t/年	407.0	507.0	531.0	589.0	590.0		c1	c-Σ(c2~c6)	579	569	561	552	543	535	527	520	513	506	499	493	487	482	477	471		
	生ごみ		t/年	—	—	—	—	—		c2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
	不燃ごみ※1	実績報告書(組合資料)	t/年	103.0	131.0	126.0	124.0	152.0	20.4%	c3	c×割合実績	149	147	144	142	140	138	136	134	132	130	129	127	126	124	123	122		
	資源ごみ	実績報告書(組合資料)	t/年	12.0	3.0	2.0	2.0	3.0		c4	平成26実績	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
	粗大ごみ	実績報告書(組合資料)	t/年	23.0	0.0	0.0	0.0	0.0		c5	平成26実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	その他ごみ		t/年	—	—	—	—	—		c6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
	家庭系ごみ排出量			t/年	6,914.4	7,119.2	7,090.0	7,114.0	7,022.0		d	d0×365日×a1÷10 <sup>9</sup>	6,897	6,786	6,679	6,575	6,475	6,379	6,287	6,199	6,114	6,033	5,956	5,882	5,812	5,746	5,684	5,625	
				g/人・日	541	566	572	585	588		d0	【計画値】 平成26実績	588	588	588	588	588	588	588	588	588	588	588	588	588	588	588	588	
											d1	【実績からの推計値】 排出量推計より	594	597	599	602	604	606	607	608	609	611	612	613	614	614	615	616	
	事業系 ごみ	収集ごみ(許可)		t/年	1,577.1	1,536.3	1,591.0	1,633.0	1,626.0		e	=f	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	
		可燃ごみ	実績報告書(組合資料)	t/年	1,104.0	1,101.0	1,134.0	1,148.0	1,163.0		e1	e-Σ(e2~e6)	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163	1,163		
		生ごみ	汚泥処理関係搬入量(組合資料)	t/年	443.1	422.3	441.4	461.1	433.3		e2	平成26実績	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433	433		
不燃ごみ※1		実績報告書(組合資料)	t/年	16.0	5.0	7.0	7.0	7.0		e3	平成26実績	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7			
資源ごみ		実績報告書(組合資料)	t/年	3.0	2.0	2.6	3.9	2.7		e4	平成26実績	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3				
粗大ごみ		実績報告書(組合資料)	t/年	11.0	6.0	6.0	13.0	20.0		e5	平成26実績	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20				
その他ごみ			t/年	—	—	—	—	—		e6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
事業系ごみ排出量			t/年	1,577.1	1,536.3	1,591.0	1,633.0	1,626.0		f	f1×365日	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626	1,626		
			t/日	4.321	4.209	4.359	4.474	4.455		f1	排出量推計より	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455	4.455				
家庭系事業系排出量合計			t/年	8,491.5	8,655.5	8,681.0	8,747.0	8,648.0		g	d+f	8,523	8,412	8,305	8,201	8,101	8,005	7,913	7,825	7,740	7,659	7,582	7,508	7,438	7,372	7,310	7,251		
集団回収等量		集計資料(自治体資料)	t/年	888.8	964.1	905.7	888.3	851.7		h	平成26実績	852	852	852	852	852	852	852	852	852	852	852	852	852	852				
ごみ発生量 合計			t/年	9,360.3	9,619.6	9,586.7	9,635.3	9,499.7		i	g+h	9,375	9,264	9,157	9,053	8,953	8,857	8,765	8,677	8,592	8,511	8,434	8,360	8,290	8,224	8,162	8,103		
1人1日当たりのごみ発生量			g/人・日	732	765	774	792	795		j	i÷a1÷365×10 <sup>9</sup>	799	803	806	810	813	816	820	823	826	830	833	836	839	842	844	847		



【大島地区】

	実績値引用	単位	実績値					備考※	記号	算定方法	計画値(計画期間)																		
			平成22	平成23	平成24	平成25	平成26				平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	平成41	平成42			
人 口	区域内人口	住民基本台帳(10月1日現在)	人	1,379	1,321	1,261	1,213	1,179		a	人口推計より	1,187	1,160	1,135	1,111	1,088	1,066	1,044	1,024	1,005	986	968	950	934	918	902	887		
	処理人口		人	1,379	1,321	1,261	1,213	1,179		a1	a-a2	1,187	1,160	1,135	1,111	1,088	1,066	1,044	1,024	1,005	986	968	950	934	918	902	887		
	自家処理人口		人	0	0	0	0	0		a2	=0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ごみ発生量 (年間)	家庭系 ごみ	収集ごみ	t/年	228.3	222.9	208.3	208.2	196.5	65.7%	b	d×割合実績	198	194	189	185	181	178	174	171	168	164	162	158	156	153	150	148		
		可燃ごみ		集計資料(自治体資料)	206.4	202.2	188.4	188.7	178.3		b1	b-Σ(b2~b6)	179	175	170	166	162	159	155	152	149	145	143	139	137	134	131	129	
		生ごみ			—	—	—	—	—		b2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		不燃ごみ※1		集計資料(自治体資料)	1.1	1.5	1.4	2.0	1.7		b3	平成26実績	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		資源ごみ		集計資料(自治体資料)	20.0	18.3	17.4	16.0	15.6		b4	平成26実績	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
		粗大ごみ		集計資料(自治体資料)	0.8	0.9	1.1	1.5	0.9		b5	平成26実績	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		その他ごみ		集計資料(自治体資料)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		b6	平成26実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		直接搬入ごみ		t/年	142.9	134.7	117.7	131.4	102.8		c	d-b	104	101	99	97	95	93	91	89	87	86	84	83	81	80	79	77	
	可燃ごみ	集計資料(自治体資料)	124.2		115.7	100.1	110.8	85.6		c1	c-Σ(c2~c6)	86	83	81	79	77	75	73	71	69	68	66	65	63	62	61	59		
	生ごみ		—		—	—	—	—		c2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	不燃ごみ※1	集計資料(自治体資料)	6.4		3.3	4.4	4.0	2.5		c3	平成26実績	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
	資源ごみ	集計資料(自治体資料)	8.8		9.0	9.0	12.5	9.8		c4	平成26実績	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
	粗大ごみ	集計資料(自治体資料)	3.5		6.7	4.2	3.4	1.8		c5	平成26実績	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
	その他ごみ	集計資料(自治体資料)	0.0		0.0	0.0	0.7	3.1		c6	平成26実績	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
	家庭系ごみ排出量	t/年	371.2		357.6	326.0	339.6	299.3		d	$d0 \times 365 \text{日} \times a1 \div 10^6$	302	295	288	282	276	271	265	260	255	250	246	241	237	233	229	225		
		e/人・日	737	742	708	767	696		d0	【計画値】【実績からの推計値】 排出量推計より	696	696	696	696	696	696	696	696	696	696	696	696	696	696	696	696			
	事業系 ごみ	直接搬入ごみ(持ち込みごみ)	t/年	33.6	32.9	29.1	28.9	27.6		e	=f	27	26	25	24	23	23	22	22	21	20	20	20	19	19	18	18		
		可燃ごみ			—	—	—	—		e1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		生ごみ			—	—	—	—		e2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		不燃ごみ※1			—	—	—	—		e3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
資源ごみ				—	—	—	—		e4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
粗大ごみ				—	—	—	—		e5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
その他ごみ		集計資料(自治体資料)		33.6	32.9	29.1	28.9	27.6		e6	=e	27	26	25	24	23	23	22	22	21	20	20	20	19	19	18	18		
事業系ごみ排出量		t/年		33.6	32.9	29.1	28.9	27.6		f	f1×365日	27	26	25	24	23	23	22	22	21	20	20	20	19	19	18	18		
	t/日	0.092	0.090	0.080	0.079	0.076		f1	排出量推計より	0.073	0.071	0.068	0.066	0.064	0.062	0.061	0.059	0.057	0.056	0.055	0.054	0.052	0.051	0.050	0.049				
家庭系事業系排出量合計	t/年	404.8	390.5	355.1	368.5	326.9		g	d+f	329	321	313	306	299	294	287	282	276	270	266	261	256	252	247	243				
集団回収等量	集計資料(自治体資料)	t/年	29.2	27.5	25.7	27.5	24.5		h	平成26実績	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25				
ごみ発生量 合計		t/年	434.0	418.0	380.8	396.0	351.4		i	g+h	354	346	338	331	324	319	312	307	301	295	291	286	281	277	272	268			
1人1日当たりのごみ発生量		e/人・日	862	867	827	894	817		j	$i \div a1 \div 365 \times 10^6$	817	817	816	816	816	820	819	821	821	820	824	825	824	827	826	828			

※1 ごみ排出区分の「有害ごみ」を含む  
 ※2 表中のごみ区分と実績集計における項目との関連は、下記のとおりである。  
 ・可燃ごみ [ 可燃物 ]  
 ・生ごみ [ 生ごみ ]  
 ・不燃ごみ [ 鉄くず ]  
 ・資源ごみ [ ビン、カン ]  
 ・粗大ごみ [ 廃材、タイヤ、バッテリー、ボード、家電製品、ロープ、網、車 ]  
 ・その他ごみ [ 個人灰、し渣・汚泥 ]



資料8. ごみの減量化、再生利用の現状と目標

【平戸市全域】

指 標		単 位	実績値					計画値									備 考
			平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成37	平成42		
人口	処理人口	人	36,395	35,762	35,214	34,555	33,921	33,321	32,778	32,253	31,746	31,258	30,789	28,718	27,096		
集団回収量		t	898.0	991.6	931.4	915.8	876.2	877	877	877	877	877	877	877	877		
排出量	事業系 総排出量	t	1,610.7	1,569.2	1,620.1	1,661.9	1,653.6	1,653	1,652	1,651	1,650	1,649	1,649	1,646	1,644		
	家庭系 総排出量	t	7,285.6	7,476.8	7,416.0	7,453.6	7,321.3	7,199	7,081	6,967	6,857	6,751	6,650	6,202	5,850		
	合 計 事業系家庭系排出量合計 (A)	t	8,896.3	9,046.0	9,036.1	9,115.5	8,974.9	8,852	8,733	8,618	8,507	8,400	8,299	7,848	7,494		
	自家処理量	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	計画処理量	t	8,896.3	9,046.0	9,036.1	9,115.5	8,974.9	8,852	8,733	8,618	8,507	8,400	8,299	7,848	7,494		
処理・処分	直接資源化量	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	直接最終処分量	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	中間処理量	t	8,896.3	9,046.0	9,036.1	9,115.5	8,974.9	8,852	8,733	8,618	8,507	8,400	8,299	7,848	7,494		
	うち、組合処理分	t	8,491.5	8,655.5	8,681.0	8,747.0	8,648.0	8,523	8,412	8,305	8,201	8,400	8,299	7,848	7,494		
	うち、大島地区処理分	t	404.8	390.5	355.1	368.5	326.9	329	321	313	306	—	—	—	—	H31より組合にて処理	
	減量化量	t	7,442.9	7,628.9	7,287.2	7,404.0	7,275.8	7,158	7,061	6,968	6,879	6,804	6,722	6,357	6,070		
	処理残さ量	t	1,453.4	1,417.1	1,748.9	1,711.5	1,699.1	1,694	1,672	1,650	1,628	1,596	1,577	1,491	1,424		
	処理後再生利用量	t	1,152.3	1,108.9	1,355.6	1,354.3	1,296.3	1,294	1,278	1,262	1,245	1,260	1,245	1,177	1,124		
	組合処理分	t	1,130.0	1,087.0	1,336.0	1,335.0	1,281.0	1,278	1,262	1,246	1,230	1,260	1,245	1,177	1,124		
	(中間処理量に対する率)	—	13.3%	12.6%	15.4%	15.3%	14.8%	—	—	—	—	—	—	—	—		
	大島地区処理分	t	22.3	21.9	19.6	19.3	15.3	16	16	16	15	—	—	—	—	H31より組合にて処理	
	(中間処理量に対する率)	—	5.5%	5.6%	5.5%	5.2%	4.7%	—	—	—	—	—	—	—	—		
	処理後最終処分量	t	301.1	308.2	393.3	357.2	402.8	400	394	388	383	336	332	314	300		
	組合処理分	t	240.0	254.0	341.0	298.0	344.0	341	336	332	328	336	332	314	300		
	(中間処理量に対する率)	—	2.8%	2.9%	3.9%	3.4%	4.0%	—	—	—	—	—	—	—	—		
大島地区処理分	t	61.1	54.2	52.3	59.2	58.8	59	58	56	55	—	—	—	—	H31より組合にて処理		
(中間処理量に対する率)	—	15.1%	13.9%	14.7%	16.1%	18.0%	—	—	—	—	—	—	—	—			
再生利用量	直接資源化量	t	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	総資源化量	t	2,050.3	2,100.5	2,287.0	2,270.1	2,172.5	2,171	2,155	2,139	2,122	2,137	2,122	2,054	2,001		
	(A)に対する割合	%	23.0%	23.2%	25.3%	24.9%	24.2%	24.5%	24.7%	24.8%	24.9%	25.4%	25.6%	26.2%	26.7%		
	リサイクル率	%	20.9%	20.9%	22.9%	22.6%	22.1%	22.3%	22.4%	22.5%	22.6%	23.0%	23.1%	23.5%	23.9%		
減量化量	中間処理による減量化量	t	7,442.9	7,628.9	7,287.2	7,404.0	7,275.8	7,158	7,061	6,968	6,879	6,804	6,722	6,357	6,070		
	(A)に対する割合	%	83.7%	84.3%	80.6%	81.2%	81.1%	80.9%	80.9%	80.9%	80.9%	81.0%	81.0%	81.0%	81.0%		
最終処分量	最終処分量	t	301.1	308.2	393.3	357.2	402.8	400	394	388	383	336	332	314	300		
	(A)に対する割合	%	3.4%	3.4%	4.4%	3.9%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%		

## 資料9. 生活排水の処理体系及び処理形態別人口の実績

生活排水の処理体系及び処理形態別人口の実績を整理すると、つぎのとおりです。

<生活排水の処理形態別人口実績の整理項目>

- 水洗化・生活雑排水処理人口 : コミュニティ・プラント人口  
合併処理浄化槽人口  
公共下水道人口  
集落排水施設人口
- 水洗化・生活雑排水未処理人口 : 単独処理浄化槽人口
- 非水洗化人口 : し尿収集人口  
自家処理人口

表 9-1 生活排水の処理形態別人口の実績

(単位:人)

区 分	年 度	平成				
		22	23	24	25	26
1. 計画処理区域内人口		36,395	35,762	35,214	34,555	33,921
2. 水洗化・生活雑排水処理人口		8,117	8,464	8,585	8,867	9,021
(1) コミュニティ・プラント人口		211	206	207	228	229
(2) 合併処理浄化槽人口		7,699	8,052	8,188	8,455	8,615
(3) 公共下水道人口		0	0	0	0	0
(4) 集落排水施設人口		207	206	190	184	177
3. 水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)		1,913	1,913	1,913	1,913	1,853
4. 非水洗化人口		26,365	25,385	24,716	23,775	23,047
(1) し尿収集人口		26,365	25,385	24,716	23,775	23,047
(2) 自家処理人口		0	0	0	0	0
5. 計画処理区域外人口		0	0	0	0	0
生活排水処理率 (%)		22.3	23.7	24.4	25.7	26.6

※生活排水処理率(%):水洗化・生活雑排水処理人口/計画処理区域内人口×100

表 9-2 生活排水の処理形態別人口の実績【平戸・生月・田平地区】

(単位:人)

区 分	年 度	平成				
		22	23	24	25	26
1. 計画処理区域内人口		35,016	34,441	33,953	33,342	32,742
2. 水洗化・生活雑排水処理人口		8,062	8,407	8,521	8,803	8,955
(1) コミュニティ・プラント人口		211	206	207	228	229
(2) 合併処理浄化槽人口		7,644	7,995	8,124	8,391	8,549
(3) 公共下水道人口		0	0	0	0	0
(4) 集落排水施設人口		207	206	190	184	177
3. 水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)		1,893	1,893	1,893	1,893	1,833
4. 非水洗化人口		25,061	24,141	23,539	22,646	21,954
(1) し尿収集人口		25,061	24,141	23,539	22,646	21,954
(2) 自家処理人口		0	0	0	0	0
5. 計画処理区域外人口		0	0	0	0	0
生活排水処理率 (%)		23.0	24.4	25.1	26.4	27.4

※生活排水処理率(%):水洗化・生活雑排水処理人口/計画処理区域内人口×100

表 9-3 生活排水の処理形態別人口の実績【大島地区】

(単位:人)

区 分	年 度	平成				
		22	23	24	25	26
1. 計画処理区域内人口		1,379	1,321	1,261	1,213	1,179
2. 水洗化・生活雑排水処理人口		55	57	64	64	66
(1) コミュニティ・プラント人口		0	0	0	0	0
(2) 合併処理浄化槽人口		55	57	64	64	66
(3) 公共下水道人口		0	0	0	0	0
(4) 集落排水施設人口		0	0	0	0	0
3. 水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)		20	20	20	20	20
4. 非水洗化人口		1,304	1,244	1,177	1,129	1,093
(1) し尿収集人口		1,304	1,244	1,177	1,129	1,093
(2) 自家処理人口		0	0	0	0	0
5. 計画処理区域外人口		0	0	0	0	0
生活排水処理率 (%)		4.0	4.3	5.1	5.3	5.6

※生活排水処理率(%):水洗化・生活雑排水処理人口/計画処理区域内人口×100

資料 10. し尿・浄化槽汚泥の収集実績

し尿・浄化槽汚泥の収集実績を整理すると、つぎのとおりです。

表 10-1 し尿・浄化槽汚泥の収集実績

区 分		年 度				
		平成 22	23	24	25	26
し尿	年間 kl/年	22,828.075	23,323.875	23,080.544	22,850.278	22,535.957
	(1日平均 kl/日)	( 62.5 )	( 63.7 )	( 63.3 )	( 62.6 )	( 61.8 )
浄化槽汚泥	年間 kl/年	11,078.190	11,315.580	12,478.200	13,298.020	14,106.520
	(1日平均 kl/日)	( 30.4 )	( 30.9 )	( 34.1 )	( 36.4 )	( 38.5 )
合計	年間 kl/年	33,906.265	34,639.455	35,558.744	36,148.298	36,642.477
	(1日平均 kl/日)	( 92.9 )	( 94.6 )	( 97.4 )	( 99.0 )	( 100.3 )

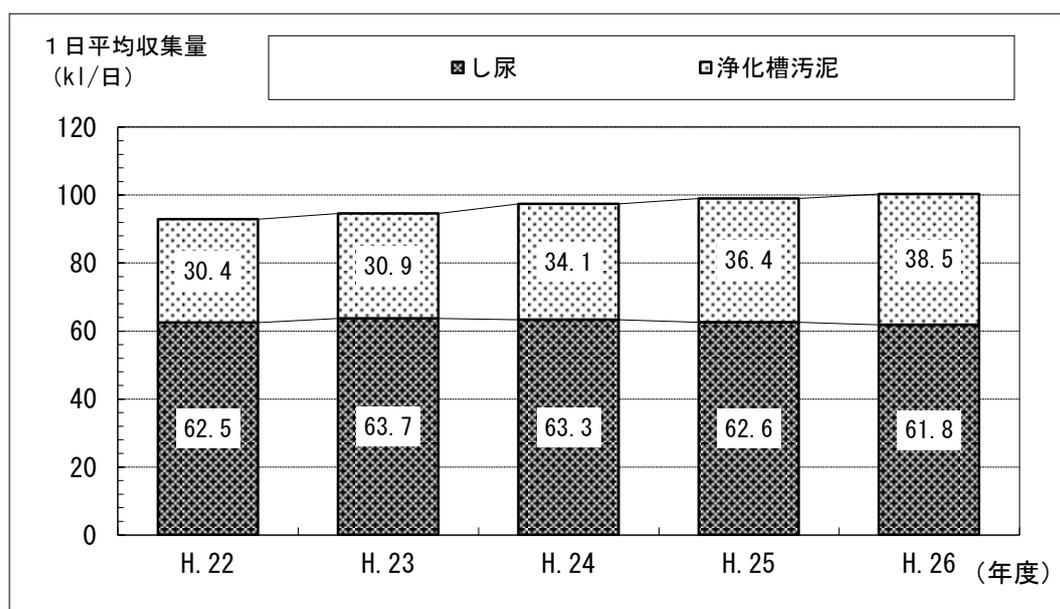


図 10-1 し尿・浄化槽汚泥の収集実績

表 10-2 し尿・浄化槽汚泥の収集実績【平戸・生月・田平地区】

区 分		年 度	平成				
			22	23	24	25	26
し尿	年間 kl/年		21,507.33	21,989.41	21,781.55	21,559.83	21,299.35
	(1日平均 kl/日)		( 58.9 )	( 60.1 )	( 59.7 )	( 59.1 )	( 58.4 )
合併処理 浄化槽汚泥	年間 kl/年		9,034.37	9,259.42	10,338.60	11,363.00	12,640.34
	(1日平均 kl/日)		( 24.8 )	( 25.3 )	( 28.3 )	( 31.1 )	( 34.5 )
単独処理 浄化槽汚泥	年間 kl/年		1,762.78	1,808.96	1,838.40	1,682.22	1,225.78
	(1日平均 kl/日)		( 4.8 )	( 4.9 )	( 5.0 )	( 4.6 )	( 3.4 )
合計	年間 kl/年		32,304.48	33,057.79	33,958.55	34,605.05	35,165.47
	(1日平均 kl/日)		( 88.5 )	( 90.3 )	( 93.0 )	( 94.8 )	( 96.3 )

(注) コミュニティ・プラント汚泥及び集落排水施設汚泥は、合併処理浄化槽の中に含まれている。

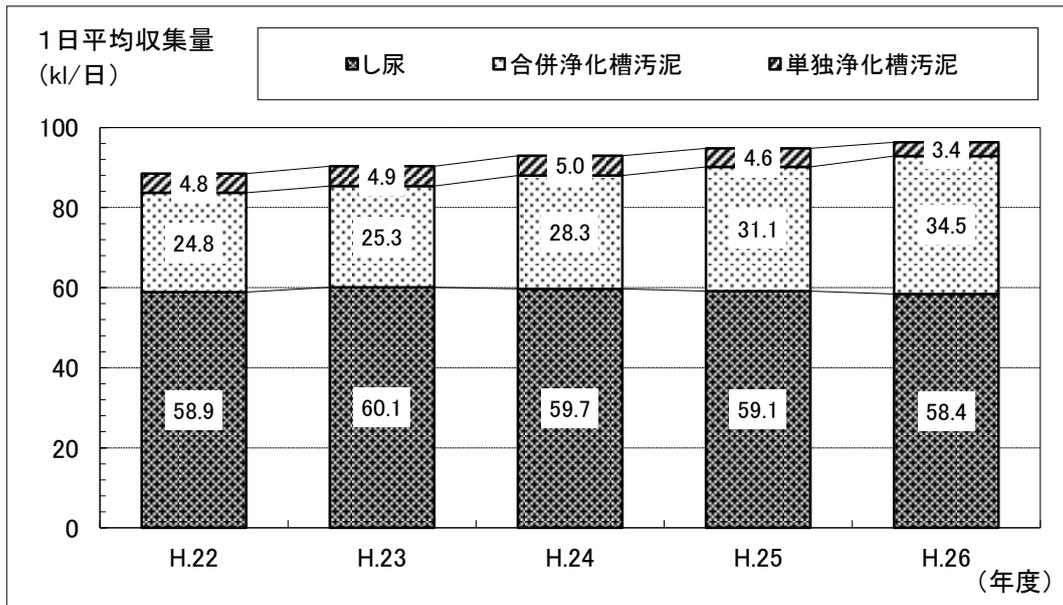


図 10-2 し尿・浄化槽汚泥の収集実績【平戸・生月・田平地区】

表 10-3 し尿・浄化槽汚泥の収集実績【大島地区】

区 分		年 度	平成				
			22	23	24	25	26
し尿	年間	kl/年	1,320.745	1,334.465	1,298.994	1,290.448	1,236.607
	(1日平均)	kl/日	( 3.6 )	( 3.6 )	( 3.6 )	( 3.5 )	( 3.4 )
浄化槽汚泥	年間	kl/年	281.040	247.200	301.200	252.800	240.400
	(1日平均)	kl/日	( 0.8 )	( 0.7 )	( 0.8 )	( 0.7 )	( 0.6 )
合計	年間	kl/年	1,601.785	1,581.665	1,600.194	1,543.248	1,477.007
	(1日平均)	kl/日	( 4.4 )	( 4.3 )	( 4.4 )	( 4.2 )	( 4.0 )

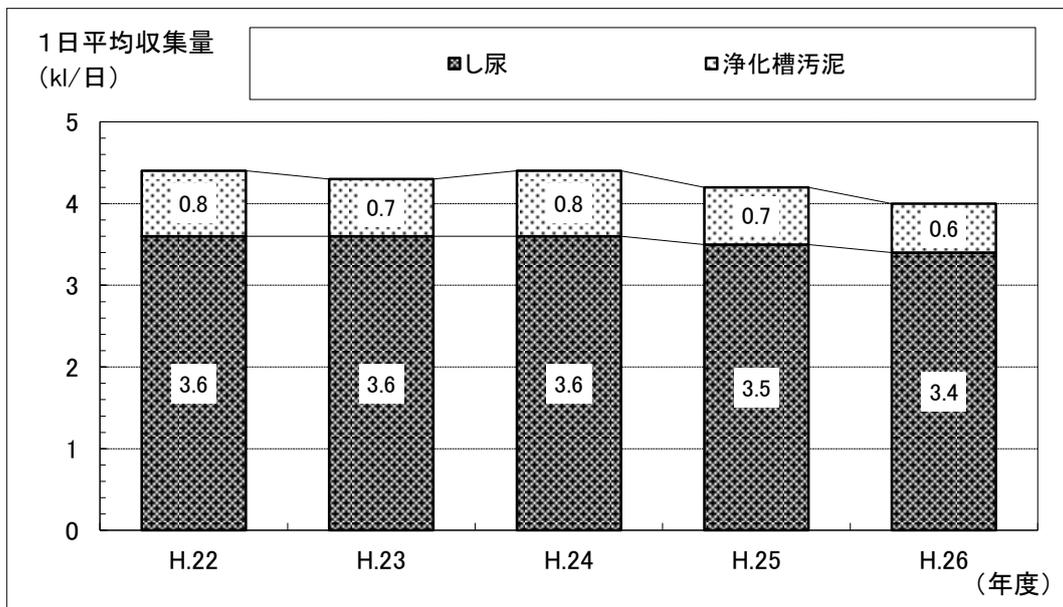


図 10-3 し尿・浄化槽汚泥の収集実績【大島地区】

資料 11. し尿・浄化槽汚泥の 1 人 1 日平均排出量

収集人口（し尿収集人口、浄化槽人口）とし尿・浄化槽汚泥の収集実績から、し尿及び浄化槽汚泥の 1 人 1 日平均排出量（排出原単位）を各地区別に算出すると、つぎのとおりです。

表 11-1 1 人 1 日平均排出量【平戸・生月・田平地区】

項 目		年 度					3年間の 平均値
		平成 22	23	24	25	26	
人 口	し尿収集人口 (人)	25,061	24,141	23,539	22,646	21,954	
	単独処理浄化槽人口 (人)	1,893	1,893	1,893	1,893	1,833	
	合併処理浄化槽人口 (人)	7,644	7,995	8,124	8,391	8,549	
	コミュニティ・プラント人口 (人)	211	206	207	228	229	
	集落排水施設人口 (人)	207	206	190	184	177	
収 集 量	し尿量 (kl/年)	21,507	21,989	21,782	21,560	21,299	
	単独処理浄化槽汚泥量 (kl/年)	1,763	1,809	1,838	1,682	1,226	
	合併処理浄化槽汚泥量 (kl/年)	9,034	9,259	10,339	11,363	12,640	
原 単 位	し尿 (l/人・日)	2.35	2.49	2.54	2.61	2.66	2.60
	単独処理浄化槽汚泥 (l/人・日)	2.55	2.61	2.66	2.43	1.83	2.31
	合併処理浄化槽汚泥 (l/人・日)	3.07	3.01	3.32	3.54	3.87	3.58

(注) 1. し尿の1人1日排出量＝し尿量／年度日数(365日または366日)／し尿収集人口×1000

2. 浄化槽汚泥の1人1日排出量＝浄化槽汚泥量／年度日数(365日または366日)／浄化槽人口×1000

表 11-2 1 人 1 日平均排出量【大島地区】

項 目		年 度					3年間の 平均値
		平成 22	23	24	25	26	
人 口	し尿収集人口 (人)	1,304	1,244	1,177	1,129	1,093	
	単独処理浄化槽人口 (人)	20	20	20	20	20	
	合併処理浄化槽人口 (人)	55	57	64	64	66	
収 集 量	し尿量 (kl/年)	1,321	1,334	1,299	1,290	1,237	
	単独処理浄化槽汚泥量 (kl/年)	281	247	301	253	240	
	合併処理浄化槽汚泥量 (kl/年)						
原 単 位	し尿 (l/人・日)	2.77	2.93	3.02	3.13	3.10	3.08
	単独処理浄化槽汚泥 (l/人・日)	10.27	8.77	9.82	8.25	7.66	8.58
	合併処理浄化槽汚泥 (l/人・日)						

(注) 1. し尿の1人1日排出量＝し尿量／年度日数(365日または366日)／し尿収集人口×1000

2. 浄化槽汚泥の1人1日排出量＝浄化槽汚泥量／年度日数(365日または366日)／浄化槽人口×1000

## 資料 12. 生活排水処理量の将来推計について

---

### 1) 推計方法

生活排水処理の将来推計については、以下に示す 2 地区毎に行うこととします。

- ① 平戸・生月・田平地区
- ② 大島地区

#### (1) 生活排水処理形態別人口

生活排水処理形態別人口の予測は、以下の項目について行うこととします。

<生活排水の処理形態別人口の予測項目>

○行政区域内人口

○水洗化・生活雑排水処理人口 : コミュニティ・プラント人口

合併処理浄化槽人口

公共下水道人口

集落排水施設人口

○水洗化・生活雑排水未処理人口 : 単独処理浄化槽人口

○非水洗化人口 : し尿収集人口

自家処理人口

生活排水の処理形態別人口の予測方法については、過去の人口動態に基づく傾向線を基本としますが、合併処理浄化槽人口、公共下水道人口、コミュニティ・プラント人口及び集落排水施設人口については、処理施設整備事業計画等がある場合には、計画における予測値を優先することとします。予測期間は、本計画策定年の 15 年後（平成 42 年度）までとします。

予測に用いる傾向線は、つぎの 5 種類とし、傾向線による予測に用いる実績データは、各データの近年の傾向を考慮し、原則として平成 22 年度から平成 26 年度の 5 年間のデータとします。

表 12-1 単独処理浄化槽人口の将来推計【平戸・生月・田平地区】

(人)

年 度	実績値	予 測 値				
		直線式	一次指数曲線	二次傾向線	べき乗曲線	ロジスティック曲線
22	1,893					
23	1,893					
24	1,893					
25	1,893					
26	1,833					
27		1,845	1,845	1,785	1,847	1,846
28		1,833	1,833	1,713	1,837	1,833
29		1,821	1,821	1,624	1,827	1,819
30		1,809	1,810	1,518	1,818	1,805
31		1,797	1,798	1,394	1,809	1,790
32		1,785	1,786	1,254	1,800	1,774
33		1,773	1,775	1,096	1,792	1,757
34		1,761	1,764	921	1,784	1,740
35		1,749	1,752	729	1,776	1,722
36		1,737	1,741	520	1,769	1,703
37		1,725	1,730	294	1,761	1,684
38		1,713	1,719	50	1,754	1,664
39		1,701	1,708	-210	1,747	1,643
40		1,689	1,697	-488	1,741	1,621
41		1,677	1,686	-783	1,734	1,599
42		1,665	1,675	-1,095	1,728	1,575

予測式名	予 測 式	相関係数
直線式	$Y = 2,169.00 - 12 \times t$	0.70711
一次指数曲線	$Y = 2,195.31 \times 0.993579^t$	0.70483
二次傾向線	$Y = -2,751.00 + 399.429 \times t - 8.57143 \times t^2$	0.92582
べき乗曲線	$Y = 0 + 3,038.81 \times t^{-0.15104}$	0.69014
ロジスティック曲線	$Y = 2,082.30 / (1 + \exp(-3.71724 + 0.06151 \times t))$	0.72447

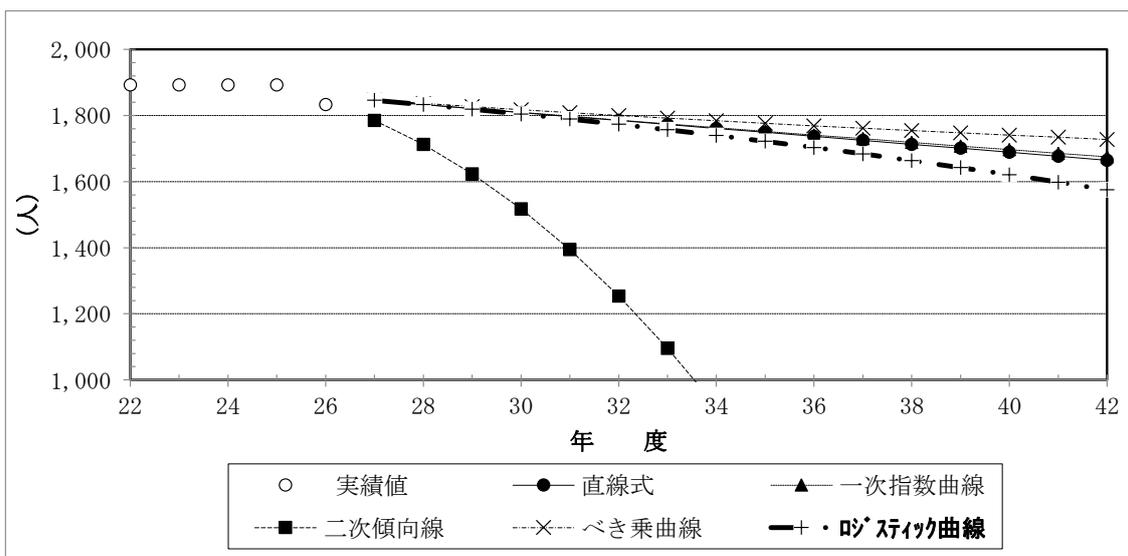
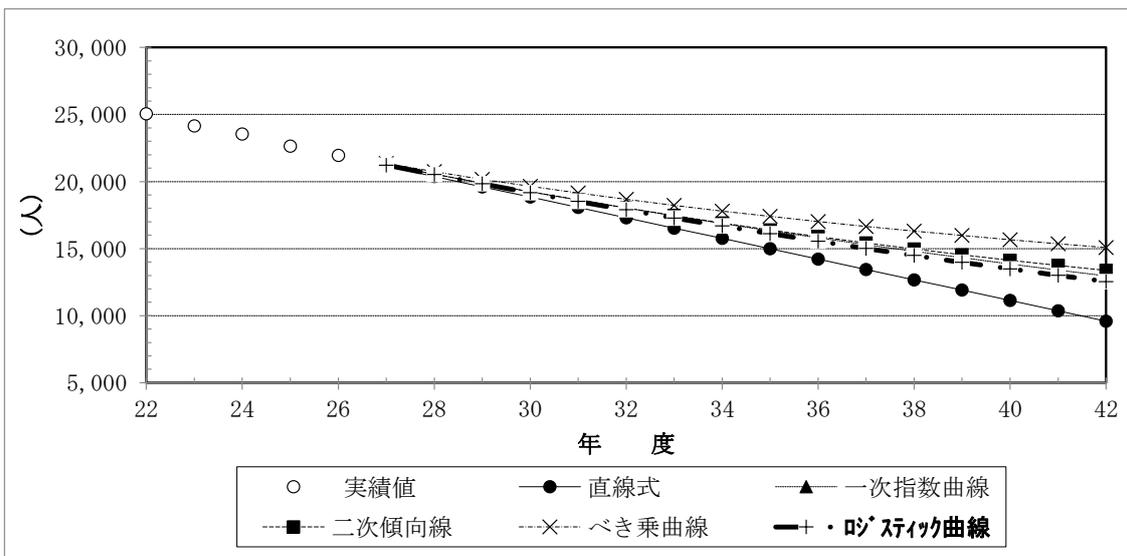


表 12-2 し尿収集人口の将来推計【平戸・生月・田平地区】

(人)

年 度	実績値	予 測 値				
		直線式	一次指数曲線	二次傾向線	べき乗曲線	ロジスティック曲線
22	25,061					
23	24,141					
24	23,539					
25	22,646					
26	21,954					
27		21,156	21,242	21,238	21,339	21,222
28		20,385	20,555	20,550	20,737	20,519
29		19,614	19,891	19,885	20,172	19,835
30		18,843	19,247	19,244	19,642	19,169
31		18,072	18,625	18,626	19,141	18,523
32		17,301	18,023	18,032	18,669	17,894
33		16,530	17,440	17,461	18,223	17,283
34		15,759	16,876	16,914	17,800	16,690
35		14,988	16,331	16,391	17,398	16,115
36		14,217	15,803	15,891	17,017	15,556
37		13,447	15,292	15,415	16,654	15,015
38		12,676	14,798	14,962	16,308	14,489
39		11,905	14,319	14,533	15,978	13,980
40		11,134	13,856	14,128	15,663	13,487
41		10,363	13,408	13,746	15,362	13,009
42		9,592	12,975	13,387	15,074	12,546

予測式名	予 測 式	相関係数
直線式	$Y = 41,969.8 - 770.9 \times t$	0.99827
一次指数曲線	$Y = 51,590.4 \times 0.967669^t$	0.99843
二次傾向線	$Y = 48,734.8 - 1,336.61 \times t + 11.7857 \times t^2$	0.99843
べき乗曲線	$Y = 0 + 285,261 \times t^{-0.78671}$	0.99812
ロジスティック曲線	$Y = 127,811 / (1 + \exp(0.526936 + 0.04026 \times t))$	0.99843



## (2) し尿及び浄化槽汚泥等排出量

し尿及び浄化槽汚泥量等排出量の予測方法については、将来のし尿処理人口及び汚泥処理人口に、それぞれし尿、汚泥の1人1日平均排出量（以下、「排出原単位」という）を乗じて求める方法が一般的であり、ここでもこの手順で予測を行うこととします。

$$\begin{aligned} \text{し尿量 (kL/日)} &= \frac{\text{し尿処理人口 (人)} \times \text{し尿の排出原単位 (L/人・日)}}{1000} \\ \text{浄化槽汚泥量 (kL/日)} &= \frac{\text{浄化槽人口 (人)} \times \text{浄化槽汚泥の排出原単位 (L/人・日)}}{1000} \end{aligned}$$

排出原単位については、以下のような標準値がありますが、本計画では、地区毎の実績値を用いることとします。

項 目	し尿	浄化槽汚泥	
		合併処理浄化槽	単独処理浄化槽
排出原単位の標準値 (L/人・日)	1.4	1.2	0.75

### ① し尿の排出原単位

過去3年間（平成24～26年度）の実績値の平均値を採用することとします。

### ② 浄化槽汚泥の排出原単位

平戸・生月・田平地区については、単独処理浄化槽汚泥及び合併処理浄化槽汚泥は、別々に収集されているため、単独型汚泥及び合併型汚泥の原単位は、それぞれ、過去3年間（平成24～26年度）の実績値の平均値を採用することとします。

大島地区については、浄化槽汚泥の収集量は、単独型汚泥と合併型汚泥に区分されていませんが、今後の単独処理浄化槽の廃止や小型合併処理浄化槽設置整備事業の推進によって、単独型汚泥が減少し、合併型汚泥が増加すると予想されます。このため、本地区における浄化槽汚泥の排出原単位については、単独型と合併型に分けて設定することが適当と考えられます。そこで、ここでは過去3年間（平成24～26年度）の浄化槽汚泥の排出原単位を、上記に示す標準値の割合（単独型：合併型＝0.75：1.2）で按分することによって、単独型、合併型それぞれの排出原単位を算出し、その平均値を採用することとします。

資料 13. 生活排水処理量の実績と計画

【平戸市全域】

区分	年度	記号	平成																				推計方法		
			22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41		42	
行政区域内人口	(人)	a	36,395	35,762	35,214	34,555	33,921	33,321	32,778	32,253	31,746	31,258	30,789	30,338	29,906	29,492	29,096	28,718	28,358	28,016	27,691	27,385	27,096	地区合計	
計画処理区域内人口	(人)	b	36,395	35,762	35,214	34,555	33,921	33,321	32,778	32,253	31,746	31,258	30,789	30,338	29,906	29,492	29,096	28,718	28,358	28,016	27,691	27,385	27,096	c+h+i	
水洗化・生活雑排水処理人口	(人)	c	8,117	8,464	8,585	8,867	9,021	9,337	9,668	9,991	10,311	10,623	10,929	11,111	11,294	11,475	11,658	11,840	12,024	12,208	12,394	12,582	12,771	d+e+f+g	
コミュニティ・プラント人口	(人)	d	211	206	207	228	229	230	233	234	237	238	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	地区合計	
合併処理浄化槽人口	(人)	e	7,699	8,052	8,188	8,455	8,615	8,931	9,261	9,584	9,902	10,214	10,519	10,701	10,884	11,065	11,248	11,430	11,614	11,798	11,984	12,172	12,361	地区合計	
公共下水道人口	(人)	f	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	地区合計	
集落排水施設人口	(人)	g	207	206	190	184	177	176	174	173	172	171	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	地区合計	
水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)	(人)	h	1,913	1,913	1,913	1,913	1,853	1,851	1,827	1,801	1,776	1,750	1,723	1,706	1,688	1,671	1,652	1,633	1,613	1,593	1,572	1,551	1,528	地区合計	
非水洗化人口	(人)	i	26,365	25,385	24,716	23,775	23,047	22,133	21,283	20,461	19,659	18,885	18,137	17,521	16,924	16,346	15,786	15,245	14,721	14,215	13,725	13,252	12,797	j+k	
し尿収集人口	(人)	j	26,365	25,385	24,716	23,775	23,047	22,133	21,283	20,461	19,659	18,885	18,137	17,521	16,924	16,346	15,786	15,245	14,721	14,215	13,725	13,252	12,797	地区合計	
自家処理人口	(人)	k	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	地区合計	
計画処理区域外人口	(人)	l	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	地区合計	
生活排水処理率	(%)	m	22.3	23.7	24.4	25.7	26.6	28.0	29.5	31.0	32.5	34.0	35.5	36.6	37.8	38.9	40.1	41.2	42.4	43.6	44.8	45.9	47.1	c÷a×100	
排出量	し尿	(kl/年)	n	22,828	23,324	23,081	22,850	22,536	21,207	20,404	19,601	18,834	18,104	17,374	16,790	16,206	15,659	15,111	14,637	14,126	13,615	13,177	12,702	12,264	u×365
	浄化槽汚泥	(kl/年)	o	11,078	11,316	12,478	13,298	14,107	13,943	14,381	14,783	15,221	15,622	15,951	16,243	16,462	16,681	16,900	17,119	17,374	17,593	17,812	18,031	18,287	v×365
	合計	(kl/年)	p	33,906	34,639	35,559	36,148	36,642	35,150	34,785	34,384	34,055	33,726	33,325	33,033	32,668	32,340	32,011	31,756	31,500	31,208	30,989	30,733	30,551	n+o
排出原単位	し尿	(l/人・日)	q	2.37	2.51	2.56	2.63	2.68	2.63	2.63	2.62	2.62	2.63	2.62	2.63	2.62	2.62	2.63	2.63	2.62	2.63	2.63	2.63	2.63	u÷j×1000
	浄化槽汚泥	(l/人・日)	r	3.16	3.1	3.38	3.51	3.69	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	単独	(l/人・日)	s	2.13	2.09	2.27	2.36	2.47	2.32	2.35	2.33	2.36	2.34	2.32	2.34	2.37	2.33	2.36	2.33	2.36	2.32	2.35	2.32	2.36	w÷h×1000
	合併	(l/人・日)	t	3.41	3.34	3.64	3.77	3.95	3.80	3.79	3.79	3.79	3.79	3.79	3.77	3.78	3.78	3.78	3.77	3.77	3.77	3.77	3.76	3.76	x÷e×1000
日平均排出量	し尿	(kl/日)	u	62.5	63.7	63.3	62.6	61.8	58.1	55.9	53.7	51.6	49.6	47.6	46.0	44.4	42.9	41.4	40.1	38.7	37.3	36.1	34.8	33.6	地区合計
	浄化槽汚泥	(kl/日)	v	30.4	30.9	34.1	36.4	38.5	38.2	39.4	40.5	41.7	42.8	43.7	44.5	45.1	45.7	46.3	46.9	47.6	48.2	48.8	49.4	50.1	w+x
	単独	(kl/日)	w	4.8	4.9	5.0	4.6	3.4	4.3	4.3	4.2	4.2	4.1	4.0	4.0	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	3.7	3.7	3.6	3.6	地区合計
	合併	(kl/日)	x	25.6	26.0	29.1	31.8	35.1	33.9	35.1	36.3	37.5	38.7	39.7	40.5	41.1	41.8	42.4	43.1	43.8	44.5	45.1	45.8	46.5	地区合計
合計	(kl/日)	y	92.9	94.6	97.4	99.0	100.3	96.3	95.3	94.2	93.3	92.4	91.3	90.5	89.5	88.6	87.7	87.0	86.3	85.5	84.9	84.2	83.7	u+v	

(注) 1. コミュニティ・プラント汚泥及び集落排水施設汚泥は、合併処理浄化槽の中に含まれている。  
2. 大島地区における平成22～26年度の浄化槽汚泥の日平均排出量は、合併処理浄化槽汚泥の中に含まれている。



【平戸・生月・田平地区】

区分	年度	記号	平成																				推計方法		
			22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41		42	
行政区域内人口	(人)	a	35,016	34,441	33,953	33,342	32,742	32,134	31,618	31,118	30,635	30,170	29,723	29,294	28,882	28,487	28,110	27,750	27,408	27,082	26,773	26,483	26,209	「一次直線」を採用	
計画処理区域内人口	(人)	b	35,016	34,441	33,953	33,342	32,742	32,134	31,618	31,118	30,635	30,170	29,723	29,294	28,882	28,487	28,110	27,750	27,408	27,082	26,773	26,483	26,209	c+h+i	
水洗化・生活雑排水処理人口	(人)	c	8,062	8,407	8,521	8,803	8,955	9,260	9,584	9,900	10,213	10,518	10,818	10,998	11,178	11,357	11,538	11,718	11,901	12,083	12,267	12,453	12,641	d+e+f+g	
コミュニティ・プラント人口	(人)	d	211	206	207	228	229	230	233	234	237	238	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	240	計画値	
合併処理浄化槽人口	(人)	e	7,644	7,995	8,124	8,391	8,549	8,854	9,177	9,493	9,804	10,109	10,408	10,588	10,768	10,947	11,128	11,308	11,491	11,673	11,857	12,043	12,231	計画値	
公共下水道人口	(人)	f	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「0」	
集落排水施設人口	(人)	g	207	206	190	184	177	176	174	173	172	171	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	平成26年度実績値	
水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)	(人)	h	1,893	1,893	1,893	1,893	1,833	1,831	1,807	1,782	1,757	1,732	1,705	1,688	1,671	1,654	1,635	1,617	1,597	1,577	1,556	1,536	1,513	「ロジスティック曲線」を採用	
非水洗化人口	(人)	i	25,061	24,141	23,539	22,646	21,954	21,043	20,227	19,436	18,665	17,920	17,200	16,608	16,033	15,476	14,937	14,415	13,910	13,422	12,950	12,494	12,055	j+k	
し尿収集人口	(人)	j	25,061	24,141	23,539	22,646	21,954	21,043	20,227	19,436	18,665	17,920	17,200	16,608	16,033	15,476	14,937	14,415	13,910	13,422	12,950	12,494	12,055	「ロジスティック曲線」を採用	
自家処理人口	(人)	k	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「0」	
計画処理区域外人口	(人)	l	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「0」	
生活排水処理率	(%)	m	4	4.3	5.1	5.3	5.6	28.8	30.3	31.8	33.3	34.9	36.4	37.5	38.7	39.9	41.0	42.2	43.4	44.6	45.8	47.0	48.2	c÷a×100	
排出量	し尿	(kl/年)	n	21,507	21,989	21,782	21,560	21,299	19,966	19,199	18,433	17,703	17,009	16,316	15,768	15,221	14,673	14,162	13,688	13,213	12,739	12,301	11,863	11,425	w×365
	浄化槽汚泥	(kl/年)	o	10,797	11,068	12,177	13,045	13,866	13,651	14,053	14,418	14,856	15,221	15,549	15,805	16,024	16,243	16,462	16,681	16,900	17,119	17,338	17,557	17,812	p+q
	単独	(kl/年)	p	1,763	1,809	1,838	1,682	1,226	1,533	1,533	1,497	1,497	1,460	1,424	1,424	1,424	1,387	1,387	1,351	1,351	1,314	1,314	1,278	1,278	y×365
	合併	(kl/年)	q	9,034	9,259	10,339	11,363	12,640	12,118	12,520	12,921	13,359	13,761	14,125	14,381	14,600	14,856	15,075	15,330	15,549	15,805	16,024	16,279	16,534	z×365
	合計	(kl/年)	r	32,304	33,058	33,959	34,605	35,165	33,617	33,252	32,851	32,559	32,230	31,865	31,573	31,245	30,916	30,624	30,369	30,113	29,858	29,639	29,420	29,237	n+o
排出原単位	し尿	(l/人・日)	s	2.35	2.49	2.54	2.61	2.66	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	2.60	3ヶ年(平成24～26年度)の平均
	浄化槽汚泥	(l/人・日)	t	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	単独	(l/人・日)	u	2.55	2.61	2.66	2.43	1.83	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	2.31	3ヶ年(平成24～26年度)の平均
	合併	(l/人・日)	v	3.07	3.01	3.32	3.54	3.87	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3.58	3ヶ年(平成24～26年度)の平均
日平均排出量	し尿	(kl/日)	w	58.9	60.1	59.7	59.1	58.4	54.7	52.6	50.5	48.5	46.6	44.7	43.2	41.7	40.2	38.8	37.5	36.2	34.9	33.7	32.5	31.3	s×j÷1000
	浄化槽汚泥	(kl/日)	x	29.6	30.2	33.3	35.7	37.9	37.4	38.5	39.5	40.7	41.7	42.6	43.3	43.9	44.5	45.1	45.7	46.3	46.9	47.5	48.1	48.8	y+z
	単独	(kl/日)	y	4.8	4.9	5.0	4.6	3.4	4.2	4.2	4.1	4.1	4.0	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	3.7	3.7	3.6	3.6	3.5	3.5	u×h÷1000
	合併	(kl/日)	z	24.8	25.3	28.3	31.1	34.5	33.2	34.3	35.4	36.6	37.7	38.7	39.4	40.0	40.7	41.3	42.0	42.6	43.3	43.9	44.6	45.3	v×(d+e+g)÷1000
	合計	(kl/日)	aa	88.5	90.3	93.0	94.8	96.3	92.1	91.1	90.0	89.2	88.3	87.3	86.5	85.6	84.7	83.9	83.2	82.5	81.8	81.2	80.6	80.1	w+x

(注) コミュニティ・プラント汚泥及び集落排水施設汚泥は、合併処理浄化槽の中に含まれている。

処理形態	採用式及び採用根拠
行政区域内人口	将来人口の推計値を採用します。
コミュニティ・プラント人口	計画値(平成32年度までに21人の増加、その後は増加しない)とし、(式-1)で補正します。
合併処理浄化槽人口	計画値(平成32年度までは380人/年の増加、その後は190人/年の増加)とし、(式-1)で補正します。
公共下水道人口	平成26年度時点では、公共下水道はなく、将来的にも、新たな整備が計画されていないことから、0とします。
集落排水施設人口	計画値(平成26年度実績値が継続)とし、(式-1)で補正します。
単独処理浄化槽人口	5つの推計式について、減少の割合が大きくなっている二次傾向線を除く4つの推計式の中で、相関係数が最も大きい「ロジスティック曲線」を採用し、(式-1)で補正します。
し尿収集人口	5つの推計式について、減少の割合が大きくなっている直線式を除く4つの推計式の中で、相関係数が最も大きい「ロジスティック曲線」を採用し、(式-1)で補正します。
自家処理人口	平成26年度時点では、自家処理人口はないことから、0とします。

(式-1) 【行政区域内人口】 / 【コミュニティ・プラント人口の予測結果+合併処理浄化槽人口の予測結果+集落排水施設人口の予測結果+単独処理浄化槽人口の予測結果+し尿収集人口の予測結果】



【大島地区】

区分	年度	記号	平成																				推計方法			
			22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41		42		
行政区域内人口	(人)	a	1,379	1,321	1,261	1,213	1,179	1,187	1,160	1,135	1,111	1,088	1,066	1,044	1,024	1,005	986	968	950	934	918	902	887	「ルート曲線」を採用		
計画処理区域内人口	(人)	b	1,379	1,321	1,261	1,213	1,179	1,187	1,160	1,135	1,111	1,088	1,066	1,044	1,024	1,005	986	968	950	934	918	902	887	c+h+i		
水処理・生活雑排水処理人口	(人)	c	55	57	64	64	66	77	84	91	98	105	111	113	116	118	120	122	123	125	127	129	130	d+e+f+g		
	コミュニティ・プラント人口	(人)	d	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「0」		
	合併処理浄化槽人口	(人)	e	55	57	64	64	66	77	84	91	98	105	111	113	116	118	120	122	123	125	127	129	130	計画値	
	公共下水道人口	(人)	f	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「0」	
	集落排水施設人口	(人)	g	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「0」	
	水処理・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)	(人)	h	20	20	20	20	20	20	20	19	19	18	18	18	17	17	17	16	16	16	16	15	15	平成26年度の実績値	
非水処理人口	(人)	i	1,304	1,244	1,177	1,129	1,093	1,090	1,056	1,025	994	965	937	913	891	870	849	830	811	793	775	758	742	j+k		
	し尿収集人口	(人)	j	1,304	1,244	1,177	1,129	1,093	1,090	1,056	1,025	994	965	937	913	891	870	849	830	811	793	775	758	742	前年度-(e)増加分	
	自家処理人口	(人)	k	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「0」		
計画処理区域外人口	(人)	l	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	「0」		
生活排水処理率	(%)	m	4	4.3	5.1	5.3	5.6	6.5	7.2	8.0	8.8	9.7	10.4	10.8	11.3	11.7	12.2	12.6	12.9	13.4	13.8	14.3	14.7	c÷a×100		
排出量	し尿	(kl/年)	n	1,321	1,334	1,299	1,290	1,237	1,241	1,205	1,168	1,132	1,095	1,059	1,022	986	986	949	949	913	876	876	840	840	u×365	
	浄化槽汚泥	(kl/年)	o	281	247	301	253	240	292	329	365	365	402	402	438	438	438	438	438	475	475	475	475	475	v×365	
	合計	(kl/年)	p	1,602	1,582	1,600	1,543	1,477	1,533	1,534	1,533	1,497	1,497	1,461	1,460	1,424	1,424	1,387	1,387	1,388	1,351	1,351	1,315	1,315	n+o	
排出原単位	し尿	(l/人・日)	q	2.77	2.93	3.02	3.13	3.1	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3.08	3ヶ年(平成24～26年度)の平均	
	浄化槽汚泥	(l/人・日)	r	10.27	8.77	9.82	8.25	7.66	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		単独	(l/人・日)	s	7.13	6.07	6.74	5.66	5.24	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	5.88	3ヶ年(平成24～26年度)の平均
		合併	(l/人・日)	t	11.41	9.72	10.78	9.06	8.39	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	9.41	3ヶ年(平成24～26年度)の平均
日平均排出量	し尿	(kl/日)	u	3.6	3.6	3.6	3.5	3.4	3.4	3.3	3.2	3.1	3.0	2.9	2.8	2.7	2.7	2.6	2.6	2.5	2.4	2.4	2.3	2.3	q×j÷1000	
	浄化槽汚泥	(kl/日)	v	0.8	0.7	0.8	0.7	0.6	0.8	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	w+x	
		単独	(kl/日)	w	—	—	—	—	—	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	s×h÷1000	
		合併	(kl/日)	x	—	—	—	—	—	0.7	0.8	0.9	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	t×e÷1000	
	合計	(kl/日)	y	4.4	4.3	4.4	4.2	4.0	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.0	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.6	3.6	u+v	

処理形態	採用式及び採用根拠
行政区域内人口	将来人口の推計値を採用します。
コミュニティ・プラント人口	平成26年度時点では、コミュニティ・プラントはなく、将来的にも、新たな整備が計画されていないことから、0とします。
合併処理浄化槽人口	計画値（平成32年度までに57人の増加、その後は5人/年の増加）とし、(式-1)で補正します。
公共下水道人口	平成26年度時点では、公共下水道はなく、将来的にも、新たな整備が計画されていないことから、0とします。
集落排水施設人口	平成26年度時点では、集落排水施設はなく、将来的にも、新たな整備が計画されていないことから、0とします。
単独処理浄化槽人口	平成26年度実績値が継続するものとし、(式-1)で補正します。
し尿収集人口	合併処理浄化槽人口の増加分が、前年度から減少するものとし、(式-1)で補正します。
自家処理人口	平成26年度時点では、自家処理人口はないことから、0とします。

(式-1) 【行政区域内人口】 / 【合併処理浄化槽人口の予測結果+単独処理浄化槽人口の予測結果+し尿収集人口の予測結果】

